(年中無休刊) 大正七年十一月二十九日 THE KEIJO NIPPO (明治三十九年九月八日第三種郵便物認可) 第四千五十號 (一)

京城日報

發行兼編輯人 小川直之介 印刷人 奥山[illegible]
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

十一月廿八日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇講和全權委員隨員決定

全權委員四名隨員十二名

帝國を代表して講和會議に列席す可く決定せる講和全權委員並に隨員左の如し(東京特電)

講和全權委員 侯爵 西園寺公望
同 外交調査委員 男爵 牧野伸顯
同 英國駐箚大使 子爵 珍田捨己
同 佛國駐箚大使 松井慶四郎

講和全權委員隨員
英國大使館參事官 永井松三
同 佛國大使館參事官 法學博士 長岡春一
同 陸軍省軍務局長陸軍中將 奈良武次
同 佛國大使館附武官 田中國重
同 陸軍省參謀本部員同步兵中佐 畑俊六
同 海軍々令部次長海軍中將 竹下勇
同 英國大使館附武官同少將 飯田久恒
同 同大佐 山木信次郎
同 海軍々令部參謀同大佐 野村吉三郎
同 海軍省參事官 山川端夫
同 外務省書記官 佐分利貞男
同 西伯利派遣軍外事務官 木村鋭市
同 外務省書記官 有田八郎

▽名目は全權委員

講和大使派遣に就ては正使、副使の別を設く可しとの說ありしも之れ迄大使として委員を派遣したる場合は海牙會議一回のみにて他は皆全權委員として派遣せられたるを以て今回も全權委員として派遣し別段正副の區別を設けざることに決定せり(東京特電)

▽園侯受諾と出發期

西園寺侯は講和全權委員を受諾せるを以て二三日中に發表ある可く出發は十二月十日頃なる可し(東京特電)

◇戰備解除は不可

佛外務次官の警告

巴里來電=佛國外務次官は議會に於て警告を發して曰く『獨逸との戰爭は終局せず從つて聯合國は今遽に復員を爲すべきに非ず好譎なる獨逸を敵として早くも其職備を解くは不可なり』(東京特電)

◇條項履行疑はし

獨無政府と饑饉の脅威を受く

アムステルダム來電=獨逸は無政府と饑饉の脅威を受け居れりされば聯合國に依りて科せられたる條件は總て履行すべきも秩序的にして且つ正確なる履行は之を保障する能はずと(路透通信電報)

◇獨優型潛艇引渡

獨逸は二十四日優型潛航艇二十八隻を引渡せるが中に若干最大巡洋艦型のものあり九十一名の乘組員を乘せたるものあり其設備實に精巧を極む又同時に戰艦ドイッチランドを引渡されたり(路透通信電報)

◇過激派勢力失墜

―外國逃走計畫―

莫斯科電=露都に於る過激派は漸次聯合軍の壓迫を受けて勢力失墜し危險狀態に陷りつゝあることを感ずるに至りたる結果外國に逃走せんとするの計畫を立て某港に碇泊せる軍艦に出動準備を命じたりとの報あり蓋し過激派は露國本土を逃るゝも過激思想を世界的に普及せしめんことに努むべきは勿論にして既に一部は瑞典に赴きたり尙瑞德堡に過激派の支部あり巨額の資金を有し居れりと(東京特電)

◇オムスク妥協機運

オムスク政府にては今後の施政は大臣會議によりて行ふ事となり同時に反對者側を緩和したるもの、如く漸次妥協的機運に向かふ可き傾向ありと傳へらる(東京特電)

◇京都市へ下賜

京都市小學校敎育創立五十年式典に就き畏き邊にては金一千圓御下賜あらせらるゝ旨二十六日附御沙汰ありたり(東京電報)

◇西伯利援助委員會

西伯利經濟援助委員會は廿七日午後三時外務省に開會目賀田委員長以下各委員出席シンジゲート組織問題に就き協議せり(東京特電)

◇講和全權委員乘艦は金剛

講和全權委員一行の乘艦は巡洋戰艦金剛なる可く同艦は目下橫須賀に在りて準備を整へ命令一下發港の手配りを爲しつゝあり(東京電報)

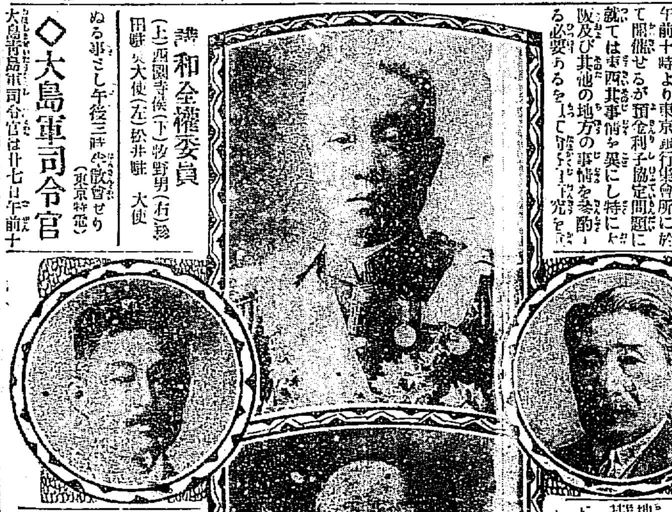
◇銀行團會議

東西公債引受銀行團會議は廿七日午前十時より東京銀行集會所に於て開催せるが預金利子協定問題に就ては東西其事情を異にし特に大阪及び其他の地方の事情を參酌する必要あるを以て更に研究を[illegible]

◇大島軍司令官

大島靑島軍司令官は廿七日午前十[illegible]ぬる事とし午後三時[illegible]散會せり(東京特電)

一時東京驛發神戶へ向け出發二十七日西京丸にて任地へ向ふ可し(東京特電)



講和全權委員 (上)西園寺侯(下)牧野男(右)珍田駐英大使(左)松井駐佛大使

◇日郵新取締役

日本郵船會社にては從來の四專務の外長宮、藤島、島村、中島の四取締役新に專務に選任せられ又男爵郷誠之助氏に相談役を依頼する事となりたり(東京特電)

◎總監茶菓饗應

山縣政務總監は二十八日午後四時京城ホテルに目下總督府に於て開催中の實業學校長會議出席の爲め來京中の實業學校長二十七名を招待茶菓の饗應を爲したるが總督府側よりは宇佐美長官以下各關係職員出席せり

◎園侯の蹶起を喜ぶ

國民經濟調査會を活用せよ

貴族院議員 毛利五郎男爵談

毛利五郎男は既報の如く二十七日午後九時二十分南大門驛著列車にて釜山より入京したるが[illegible]松永、篠道長官等と共に[illegible]ホテルに入れるが男は[illegible]快活げな男は始終微笑を湛へらしながら記者に語る

今度は何も用件を帶びて來た譯ではない此處に居られる松永君等が是非一度獲物の多い朝鮮へ銃獵に來いとの薦めでトウ〳〵やつて來たのだから廿日餘り大いに狩暮さうと思つて居る、今も獵犬が風邪を引きはしないかと思つてね……却つて松永君から笑はれてる所です と哄笑す……講和會議の特派大使は西園寺侯に決定したさ……イヤ各國其孰れも一流の政治家の參列する晴の舞臺に日本丈が見劣りがあつてはならぬ私としては西園寺侯の

▲蹶起を喜ぶ 然し侯も病氣の事で果して此重任を引受けらるゝや否や、內閣組織さへ辭退せられた程であるから遂に豫測は出來まいが原首相の懇請再度に及んだこあれば侯として國家の重大事である以上は必ず固辭する譯にも行くまい、侯ならば人格は云ふ迄もなく閱歷、手腕に於て何人も大使として異議なき處である今日の外交は最早ケレンでは行けないの又其時代でない愁じひ策士肌の人を派遣するよりは侯の特使は遙に[illegible]

▲講和の行に[illegible]事で純然所屬としての吾々は何等今日迄相談を受けて居らぬ物價騰貴の對策も前內閣以來隨分良智を絞つて調ぶる所はあつたが怎うも旨く行かぬのは吾々としても遺憾とする所であるが果して干渉政策よきか不干渉策惡しきかは尙今日疑問とする處ではあるまいか此際大いに例の國民經濟調査會等を活用して米價調節策を講ぜねばなるまい然し貴族院側の此態度が強硬であつたからとて現內閣の運命を豫測するが如きは早計である衆議院はお手のものなり何ごか政府としても貴族院と折合ふ位の手段は執り得ない事はあるまい

優つて居る……物價騰貴に對する貴族院の態度も何か申合せがある樣でもあるが之は研究會や幸俱樂部での常務委員に推薦し各派委員に之が通過を望せり

◎辭令

今回左の通り辭令ありたり

總督府技師 湊 龜太郎
農商工部鑛務課勤務兼農商工部鑛務課尙州出張所長を命ず (二十二日)

總督府道慈惠醫院醫長 齋藤 糸平
全羅南道濟州慈惠醫院長を命ず
同 岩淵 友治
咸鏡北道鏡城慈惠醫院長を命ず
同 大河內 晉
咸鏡北道會寧慈惠醫院長を命ず (以上二十六日附)

◎位記傳達式

二十八日午前十時總督府第一會議室に於て位記傳達式を擧行し東條武官芳久遠藤兩課長列席山縣政務總監より宇佐美勝夫氏の正四位外九名に對し夫々位記の傳達を爲せり

◎水災借款繼續

鮮銀當局者談

昨年支那直隸省の水災を救濟すべく中西シンヂゲート銀行は百萬圓の水災借款を引受け居りその返濟期限は十一月三十日となり居たるも銀行團と直隸省間に交渉の結果更に向後一箇年間を延期する事となりたり

◎南大門驛新築

總督府及び滿鐵にて講究中の南大門驛改築案は此程決定を見たりとの說あるが工事は明春の解氷を俟つて着手し工費は約二百四十萬圓內外なるべしと

◎殖銀の金利整理

各支店を四段に區分せん―大體に於て引下ぐべし

朝鮮殖産銀行にては同行四十有六に亘る各支店の貸出金利區々にして高低の隔狹からず乃ち島嶼所在地の支店の如き又は鐵道沿線より遠隔し僻在せる地方にありては殆んど日步三錢七八厘を徵せるあり然るに京城釜山の

▲金融中心地 は低二錢三厘の見當もありその間の開きは實に一錢五厘に達し居れり之れは交通の便否經濟狀態の繁閑度に[illegible]殖産銀行は他の銀行の全く存せざる土地にその機關を有するの二十餘に達する狀態にあり之等支店の孤立せる不便の土地にありては預金拂出準備の資金所藏並に必要に應ずる資金の調達及び中央銀行預入等をなし得ざる各種の關係よりその理想的統一を企圖するは事實上不可能なれど從來分立せし統一したる以上及ぶ限り各地金利の低下を圖りその整理を行ふべきは銀行本來の職能として過般來その實施計劃中にあり店長會議に於ても三島頭取は右樣の訓示を與へたるがその金利低下整理の方針に付き中村商業金融部長は曰く 各地金利の整理に就いては目下折角調査を進め居れり素より現行の如く各區々高低度なき狀態にては甚だ面白からざるに付近く草案を作製して重役會議に附し而して度支部の認可を受け確定を見る譯なるが予一己の腹案としては

▲各支店 を四段に分ちて其各々の金利を定むるを妥當とせずやと思推す乃ち(一)鮮內主要地にして朝鮮銀行支店の存在地並に之に準ずる土地を最も低率に置くべし(二)第二には鐵道沿線の都邑例へば鳥致院江景の如く必要により鐵道便を利用して本支店間若くは鮮銀との間に資金の受授を爲し得る土地の金利は第二位に置きて可なりと思考す(三)次に

▲鐵道沿線 の如く利便なる地にも忠州の如き全南光州の如きは鐵道沿線に遠ざかりて特種の交通機關により相當に金融業者として便益を受け得るに付第三位に定め(四)最も金利を高位に置くの止むを得ざるは僻遠地所在の各支店なりこの現送の手數資金準備の關係等より一般の諒解を求めざるを得ず而して右四段に區別しその最高最低利子を定め適間の裁量は相當の目安を示して支店長の自由に一任すべく同時に貸出金利は三錢七八厘の如き高利は之れを廢止すべき考へなるが今等の全部は

▲決定次第 通達實施の筈なれど此等の改正に變化を與ふるは諸種の障害を生ずるに付徐々に實施せしむる積りなり

◎實業學校長會議

實業學校長會議第三日は二十八日午前九時半より總督府第二會議室に於て宇佐美內務部長官裁の下に開會午前午後共前日に引續き打合事項に就き協議したり因に同會議は同日を以て終了し二十九、三十の兩日は中央試驗場工業專門學校勸業模範場水原農林學校等を視察すべしと

◎蠶絲會相談會

京城附近在住蠶絲業者一同は廿六日午後三時京城倶樂部に於て相談會を開催し大邱に於ける蠶絲大會に於て決議せる朝鮮蠶絲會設立に關する相談を爲せしが滿場一致を以て「設立に盡力する」旨を決議し廿一名の委員を選擧し千葉雄次郎氏を委員長に推し委員中より更に六名の常務委員を[illegible]

◎仁川期米強硬

[illegible]も大賣方の出現頃賣りの頻出により廿七日二十九圓零七錢の安値を示したるも押し目には尙ほ買物多く後場の部硬は二十八日本場の部調ぶ誘ない高値二十九圓九十五錢を示して殆んど卅圓臺に及ばんとし安値二十九圓六十九錢を示したるも依然下盛りの狀態にあり唯此の上の上進は困難なるべきも下げ値も米出廻りの數量を增しその値崩れより崩落を待つ外見當立ち難き如し

◎殖銀資金潤澤

日本銀行の利上あり金界は緊縮傾向を入らんとし金利は漸次緊縮傾向を呈せるより一部に於て殖銀債券發行の說あるも同行當局に就き確聞する所によれば殖産銀行勸業金融部の資金は豫て徵收せし第一回拂込金四百萬圓並に朝鮮銀行との間に契約成立せる四百萬圓の長期低利借入金を有し居れるに付少くも明春頃までは運轉資金の活動に何等不足なし唯明春以後には相當資金の調達を必要とすべきがそは多分勸業銀行にその引受けを求むる事となるべし然ら勸業銀行法は殖銀債券の引受け能力認め居らざるを以て來期議會に同行法改正案の提出を見るべき事は新聞紙上既に傳へられつゝある如し從つて殖銀債券の發行は何等か特別の事情を生ぜざる限り當分之れを行ふ事なからん

◇地方官更迭延期

政府は本年內に地方官の更迭を行ふ豫定なりしも都合に依り來春三四月頃迄は之を行はざる事に決定せり(東京電報)

◇徐氏首相訪問

大演習陪觀の爲め來朝中なる支那陸軍上將徐樹錚氏は二十七日午後官邸に原首相を訪問會談一時間にて辭去せり(東京電報)

鮮銀の第二回增資報告の爲株主總會は十二月十六日に確定せり(前號十二日とせしは誤り)又報告終了せば新株券は二十日頃までに行すべく準備を進めつゝありと

◎毛利男の動靜

貴族院議員毛利五郎男は從者一名と共に二十七日夜入京朝鮮ホテルに投宿せるが二十八日午前十時總督府に出頭し長谷川總督、山縣政務總監を訪問し入京の挨拶を爲し十一時過ぎ辭去しそれより昌德宮並に總督府醫院等を視察したり因に同男は一週間京城滯在各地視察の筈なるが二十九日は宍戸男と東萊方面に赴くべし

◎兒島總長通過

大演習陪觀の爲め東上中なりし政務總長兒島中將は二十八日朝釜山上陸鐵道ホテルに休憩の後午前十時卅分北行九時十分歸任すべし(釜山特電)

◎要人往來

[illegible]大學教授理學博士は平壤方面より廿八日南大門驛著列車にて入京廿九日高等女學校に於ける朝鮮教育研究會、朝鮮新聞及び本社主催の講演會に臨み同夜退京の筈

◎英總領事歸省

京城駐在英國總領事アーサー・ハイドレー氏は賜暇を得來月二日家族同伴神戶を經て本國に歸省すべし

▲送別宴 久水外事課長は英國總領事賜暇歸省に付き二十七日正午同氏を朝鮮ホテルに招待し送別の宴を張りたり

◎訂正申込

二十七日發行當紙掲載の大正六年度通信事務取扱數は咸鏡北道分を全南分として掲げ相成候ものにて全道の取扱數は最終總計欄の數に有之候間正誤相成度候
大正七年十一月二十七日 遞信局監理課

人事消息

▲礒野長藏氏(株式會社明治屋副社長) 二十七日朝內地より入京朝鮮ホテルへ
▲赤木萬二郎氏(平壤中學校長) 二十五日附黃海道黃州へ出張を命ぜらる
▲本田孝義氏(總督府土木技師) 二十六日附六日間の豫定にて忠南北全北道へ出張を命ぜらる

酒前茶後

◆講和特使の人選は、或は珍田大使と云ひ、又は內田外相と云ひ、加藤憲政總裁と云ひ、種々の下馬評に傳へられたるが、愈々西園寺侯と決定せるものゝ如し。斯る場合に於ける下馬評の種々なるは、唯に日本のみならず。米國にても、ウィルソン大統領と、ランシング國務卿が、愈々出馬と決定せらるゝ以前に於ては、日本と同様、其人選に付いて、種々の下馬評試みられたり。◆然るに日本にては、其下馬評に上りたる人物が、僅か三四に止まりたるも、米國は流石に多士濟々の國柄丈ありて、其呼聲の高かりし人々のみにても、一ダース以上ありたり。聊か羨望に堪へざる心地せざるに非ず。◆今其主なる々を見るに、先づ國際法に精通せる點に於て、前大統領タフト君を筆頭に、次いで前大統領の兩腕と稱せらるゝランシング君とハウス大佐[illegible]こなりたる、顧問格のオスカー、スコット君、露國通のルート君、前駐獨大使ヒル君、前駐英大使ペーヂ君、海牙仲裁々判所判事ストラウス君、ハーバート大學のエリオット博士、[illegible]君にウイリアム君等にて、此他未だ呼聲[illegible]在りし人々は數ふるに物憂し。◆今、園寺侯の特使たるに付いては恐らく何人も不可ならざるべし。侯は曾て長く佛國に留學し、又た公使としても駐在せし事あり。殊に議和會議の場たるヴェルサイユは、侯に取りては思ひ出多き場所たり。佛國首相クレマンソーの如きは、實に侯が無二の親友たる點に於ても、其萬事に都合よかるべきは、他人に之を求め難き、特別の關係を有するに見るも然り。

日本勸業銀行攻擊號

フースヒー

勸業銀行
薬亂腐敗せる
政府閑却す 國民黨
與明石臺灣總督書
陸軍大臣田中義一
寺閑失攻史論
拓殖長官古賀廉造
星一
一月十五日發行正價送料共大割引 一箇年廿四冊分一圓四十五錢注文必ず前金
東京芝三田松坂町 フースヒー社 振替口座番號東京二四五八四番

北海道材は洋家具材
本明雜木店
◇椅子卓子調製に應じ申候◇
京城黃金町一丁目 電話三一七五番

お待ち兼ねの ちゝぶやの
半額わりもどし大賣出し
賣出し期間 十一月一日より同三十日まで
かう云ふ奇拔で面白い方法
運次第で十圓のものが五圓
半額日は賣出し期間中十日間に一日宛抽籤を以て定めます
その日に御買上げ下さいました御買上金高の半額を割戻しいたします何卒皆樣お揃ひで賑々しく御來店下さることを御願ひ申します
京城本町 ちゝぶや 電話一九〇番

圖工筆生募集
體格强健ナル二十歲前後ノ新制的青年五名ヲ募集ス
希望者ハ履歷書携帶本人左記ヘ來所アルベシ
京城南山町三丁目
廳生鑛業事務所
電話二四六番 二四八番

朝鮮學術研究會編 發行所 京城本町二丁目 ウツボヤ書店
中學校 商業學校 入學試驗問題集
本月中旬發行 四六版二百餘頁▲定價金九十錢送料四錢▲
學生諸君……御待兼の入學試驗問題
賣切れぬ內に……買ふて入學の榮を得られん事を
發賣元 京城本町 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部
取次販賣所 大阪屋號 岩松堂 日韓書房

大正七年七月一日改正現行

◎園侯は最適任
檜舞臺の立役者として　貫目も充分押出も立派
外事課長　久水三郎氏談

海外に難産を極めた講和會議の全權委員に西園寺侯が定つた事は朝刊所報の如くであるからヴェルサイユの檜舞臺に日本帝國の運命を

▽雙肩に擔つて起たんとする園侯の得意思ふべしである右に就き久水總督府外事課長は語る『西園寺侯とは侯が外務書記官として歐米部に羽振を利かせて居た當時余は亞細亞部に勤めて居た事があるが園侯は其の當時から

▽敏腕を認められ明當の尊敬を受けて居た其後特命全權使として度々海外へ差遣されたので從つて各國の立役者との交際が多い殊に今回の講和會議の正使には國民を非難した

▽政黨首領たる爲と云ふ點に於ても確かに其資格を有する者だ兎に角最適任者を選んだ事と思ふ』

▽民本主義の人
列國特使との親交も深い
代議士　牧山耕藏氏談

倫は牧山代議士は語る『講和會議は最早事實に於て對獨會議でなく各聯合國向後の利害得失を定める會議だ故に今回の講和會議は各自國の爲め

▽議論百出するは勿論にて容易ならざる會議であると同時に其實務が又何れ程重いか分る從つて世界の事情に明るい内外共に立派な人望を有する人を列席させなければならない殊に今回の講和使は國民を基礎とした政黨の主領たる事と云ふ點に於ても西園寺侯は實に

▽最適任者であらう此前の内閣を作る際に於ても官民共に撃望を一にして侯を推臆した位である又侯は明治三年より佛國に遊ぶ事十年間歸朝後は樞密院議長總理大臣政黨首領等を經て又特命全權使として屢各國へ派遣され而も飽く迄

▽民本主義の人である從つて各國の立役者との親交も深く貫目も充分である今回の講和全權委員に就ては辭退する事があればソレこそ陛下に對し奉て申譯がなく國民に對しては

▽聲望が薄らぐ譯であるからお受けした事は確であらう兎に角園侯は委員として實に適任者たるを失はないと共に官民共に喜ぶ處はあつても決して異論はあるまい』

◎トンゲル金鑛地に
逃込んだ獨墺俘虜
來春を期して掃蕩の計畫　互に間諜を放つて探り合ふ
モゴーチヤにて　早川磐溪

既報の如く獨墺俘虜は大學トンゲル金鑛地に派遣しつゝあるが共備を聞くに、反過激派軍と闘つて戰ひ利あらずと見るやアムール沿線の獨墺俘虜約六百は一箇年の糧食を積んでトンゲルの山中深く立籠つたそして恣に金鑛を荒し採金に從事しつゝある者を殺戮して

★金塊を奪ふなど暴行至らざるなき狀態であつたが、日本軍がアムール全線を席捲して悉く過激派を掃蕩するや怖氣づき約四百名は筏を組んでゼーヤ河の支流を下り何れにか逃竄し、殘りの二百名は十月末頃其後を追つて下江せんとしたが途中で

★筏が破壞されたため目的を果さず餘儀なく全部滯留に着手したが、彼等は極力防禦の二門を有し防禦を施して討伐軍に備へてゐる、中露支隊がネルチンスクに到着後討伐を計畫したるも當時は既に奧地方面は

★積雪四寸に及び酷寒襲來したため中止したが何れ來春を期して討伐する計畫である、日本兵はモゴーチヤ、トンゲル間の要地を固めて彼等の脫走を防いで居るが毎日一人位の獲物がある、記者がモゴーチヤの大隊本部を訪問した日も三名の獨俘虜が

★露軍の手に引渡されたが彼等は何れも少からぬ金塊を持つてゐた、仲にはイルクツクの情婦にあて、金は幾何でもあるから直來いと解氷期にはイルタツシに歸る心意であると云ふのもあつた、

本月十日頃五十餘騎のアムール討伐に向ふ

★哥薩克が日本の援兵を乞ふたが日本軍では掠奪し易い彼等のお先棒は眞平と懇請を斥けたので彼等は半ば失望しつゝ敵地に向つたが中途から逃げ返つて來た、目下の處日本軍でも敵でも互に

★間諜を放つて情況を探つてゐるがこうせ袋の鼠であるモゴーチヤ大隊の將卒は神肉の歎に堪へざるもの、如く討伐の時期も待ち焦れてゐる

◎復活せる田中伯
渡邊千秋氏も召出さる

◇久しく宮廷から其の姿を沒して居た田中光顯伯と渡邊千秋氏とが同時に再び公の大役に召し出され其の親任式が行はれたのであつた即ち明治天皇御一代の實錄を編纂し奉る總裁役は勅使選の儀で一つは廿五日宮中には近頃特に記憶すべき二つの出來事があつた其の一つ

◇土方伯が死去の爲めに後任として田中光顯伯が仰せ付けられたのである又渡邊千秋老は右と同時に之れは先帝御一代の御事蹟を編纂し奉る爲めに宮中御歌所の一部に別に『臨時

◇編纂部』と云ふのが設けられてある其の顧問を仰せ付けられたのである

◎喧しくなつた豫習問題
終に校長會議

廿三日の紙朝刊に小學生教育に關する『豫習問題に就て』記し更に之に對する横山西大門校長の意見を紹介したる以來同問題は教育當局者と一般父兄との間に種々論議されつゝある由なるが監督者側は之について豫習の問題は今に初まりたるものにあらず當局者も夙に此處に心附けるを以て屢々注意を促すと共に大正五年四月二十日を以て一般小學校に對し通牒を發したるも尚機會ある每に矯弊の方法を執り居たり』と語れり尚これに關しては二十八日午後一時より南大門小學校に於て校長會議を開き解決したる筈

◎情ない我が醜業婦
戰跡視察より歸來　某武官の談

西伯利亞戰跡を視察し朝鮮經由東上したる某武官は語る『戰爭の齊らした跡には必ず醫者寫眞屋洗濯屋と云ふ者が着いて行くのは是れは昔からの事だが之に伴なふ女が日本で、女軍の多く出る地はれ州の天草だ彼の地に行つて第一番に目に付くのは此女で日本の女に直に目に付くが露西亞支那の

◎鬱陵島沖の沈沒軍艦
引揚願は却下

日本海海戰に於て沈沒せし露國軍艦は福岡縣沖の島沖合にオスラビヤ外八隻唐崎附近にナワリン外一隻舞州琴崎附近にアドミラルナヒモフ外一隻竹邊灣にヴイストリー蔚山沖に、ウロムスキー同じく慶北鬱陵島にヴイヌイ外二隻等十數隻に及びたるが福岡市外住吉町大字春吉廣岡猶鹿なる人より之が引揚方を内務省に出願せしも同省にては關係なく海軍省にてはヴイストリーを拂下處分に附したる以外他は管理し居らず遞信省も亦指令すべき筋なしとの趣きにて願書は今回本人に却下されたりと

◎惡感冒に祟れた前獨帝

アムステルダム來電＝風說に依れば前獨逸皇帝は目下流行性感冒に罹り閉籠り居れりと（東京電）

又軍は決して目に付かん其れは第一服裝、髮の結方などが遊ふ公園のたりには自動車を飛ばす一見して良家の夫人か令孃とより外見えない實際其の點に行けば日本女はお話にならぬ、これは如何にしても嚴重に取締らざれば排日問題の起る原因だ、出來る限り是を改良したきもので、ある實際長春方面に支那人露西亞人を對手にして居る女を見ては淚が出るあれでも日本の國民であるかと思へば情ない』

◇入營期が切迫した
景氣の好い旗差物に送られて壯丁が續々出發する

十二月一日は新兵の入營期日である。京城に於ける壯丁の中でも今格者は大分あるらしいが所屬聯隊が遠方に在る者は既に數日前から歸國の途に著いた。九州や山陽方面などの近い聯隊に屬する入營者は昨今愈々歸國を迫られて居る。そして入營者を送る家々には何れも「祝何々君入營」と大書した旗が軒頭に揭げられ間には幾旒を連ねて入營を祝して居る家もある。之から三年乃至二年の現役に服して天皇陛下の軍人となる若い人々を送る爲めに凜烈な朔風に嫋めいて居る萬歲の旗を見上げると淚を催されるほど壯烈な感じがする。

◎揮發油の大爆發
神戶港頭の椿事　死傷者は尠い

大阪より神戶に向ふ可く神戶港碇泊中なりし貨物船第三共榮丸（六百八十七噸）より二十七日午後五時出火し北隣折柄積込める揮發油に引火爆發せる爲神戶全市は大震動を感じ海岸の家屋は窓硝子など見る影もなく破壞し大阪にても火焰と音響を激しく感知せり斯くて船體は見る／＼中に沈沒せしが船長以下乘組員二十六名中多數は無事なり（神戶電報）

◎拘引された情夫を思うて
藝者の投身

大邱遊廓新町遊廓大半樓抱へ藝妓東京生れ市松事土屋よしの（三）は情夫なる當市八幡町居住荒木清（三）が朝鮮人より阿片一萬五千留を詐取し本署務課に拘引されたるを悲しみ廿六日警務課に出頭し自分が立替して前記阿片代金を辨償す可きを以て本人を釋放せられ度しと哀願したるも許可せられざりしを悲觀し廿七日午前七時頃逢阪町溜池に投身自殺を遂げたるが死體は正午頃通行人が發見檢視の上樓主に引渡されたり（大邱電話）

◎殖えた露語研究者
歐洲戰爭と語學界　支那語の研究者も多くなつた

歐洲戰爭の結果露國地圖の彩りが變り各國の地位と勢力の消長とに由り國の國語も或は世界的となり或は用ひられなくなつて來る、此意味で外國語學校教科目にも

▽變化を見なくてはならぬ譯であるが是について同校の鈴木校頭は『本校程志望者の激增を示した學校はあるまい、開校以來の支那語志望者が殖わる、文西亞語に傾いたと思ふと直ちに露西亞に傾いたと思ふと直ちに支那語が學問の中心にならうとして居るとは一種の支那語の志望者が一躍

▽昨年以上にもなりはすまいかと思ふ、して見ると戰後の世界的問題は矢張り露西亞にあると見ねばならぬ、支那語も戰爭以來一昨年邊から見ると本年は三倍以上の志望者があつたと記憶して居る併し一般の語學の志望者の中に就て『新露西亞語』獨といつた傾向があるので

▽世界中心のバラメーターである、英語は今も昔も變らず多數を占めて居るが戰爭以來著しく激變を見たのは露西亞語であり、此語科は從來僅々五六十名しか志望者がなかつたのが昨年四月は二百名といふ例年の四倍に激增した本年は又少し昨年より少し減じたが來年は又

◎劇壇の新機運
新に組織されたる演劇協會

▽まりか大部分の大部分がと云つたもかけてゐるが大でも矢張り新派作家の脚本なぞは容易に舞臺に上されない『鶯』あたりで立てつけに醜態で脚本の募集をして居るけれども其の選者が何れも現在の

◇大家連なので應募者の氣に入るやうなもの

ばかり作る從つて當選者の名前は新しくても脚本の內容は相變らず綺麗張り、於讓物の範圍を出でない、之では可けないと云ふので劇に熱心な若い人達が寄り／＼集まつては劇界革新の運動を起さうとして居つたが確かりした根據がないので只一片の空論として看過されてゐた、然るに今度有力なる

◇後援會が現はれ、誰れるだけ遣つて見ては何うかと云ふことになつたので急に田中良、仲木貞一、結城禮一郞、柴田勝衞島田青峰の名を以て趣狀が發せられ有志の人々が相談會を開いた、而して其結果として會の名を演劇協會と定め灰野庄平、久米正雄、仲木貞一、結城禮一郞及び井上正夫の五名が

◇幹事に選ばれた、井上が幹事になつたのは此團體で研究したものは何に限らず私共の一座でやつて見ませうと申以て申込があつたからで一同も井上なら十分新しいものがやつて行ける今まで各種の劇團や劇會が組織されるら其の多くが失敗に終つたのは要するに頭のある者には腕がなし、腕のあるものには頭がなし、兩々相俟つて事が出來なかつたからで幸ひ井上が實行方面を受持つて異れるなら

◇研究は我々の方で引受けて遣らうと云ふとになつたのである、此劇團の仕事としては衣裳、背景の改良、新式興行法の研究、有望作家の紹介及び理想的試演場と演劇專館の設立等をやる筈で第一回の公演は來年三月と定め舞臺監督には幹事自ら之に當り衣裳、背景は田中良氏が引受けることになつた或る篤志な

◇富豪が充分後援をすると研究したものゝ直ちに井上一派で實行するとこが此劇團の强味と云ふべきであらう、井上の喜んで、外にあつて出來るだけの援助をすると云つて居る相だ（東京）

◎印刷職工表彰
京城印刷組合にては例年の如く勤續職

工表彰式を十二月十五日銀行集會所に於て擧行の筈なるが五年以上勤續者百六名に對して木盃一個宛を三年以上勤續者六十七名に對しては風呂敷一枚宛を贈呈すべしと尚ほ日韓印刷會社にては當日▲十三年勤續朴演圭▲十二年金昌鉉、柳來▲十年安潤植の四名に對し銀盃一個を贈呈すべしと

◎『平和』の物は間に合はぬ
新年用の繪葉書　主題は『羊』と『朝晴雪』

新年の繪葉書は早くも市內各所の商店に飾られて氣の早い客を呼んで居るが大正八年の干支に因む羊と、新年御題の『朝晴雪』が例に依つて

▽主題になつて居る價格は約四五割の値上げであるが紙は平年の高値に更に暴騰し工賃は五割高と云ふので製造元の苦心は並大抵でない、然し世間が好景氣の爲めか次第に上物が多く出るやうになつて來た原料騰貴のために製造者は

▽濫造しなくなつたが本年の傾向を見るに濃厚な色や繪面一杯に縮み亂くす事は下火になつた圖案は益々洋風のハイカラな物で種類は彼是千種にも上るであらう羊に關するものは勿論御題のものも題そつくり

▽現はした物が歡迎されるが次に今回の世界の平和は殘念ながら販の間に合なかつた相で賣る値段は四枚一組で並は十錢乃至十五錢バラでは一枚二錢である

◎支那人博徒
十八名一網で檢擧さる

二十七日午前零時半頃京城太平通二丁目三百五十三番地支那人石仁宋輝堂方二階に於て二十名の支那人賭博開帳中なることを探知し本町署よりは早速巡查八名巡查補三名を現場に急派し一網に姚殿元以下十八名を逮捕せるが他の二名は窓硝子を打破りて何處にか逃走せり右十八名の賭徒は目下取調べの結果一名は罰金二十圓、七名は罰金十圓に處せられ他の十名は釋放されたり

◎盈徳地方の雪
慶北盈徳地方は去る十七日夜風雨あり溫度は氏零下八度までに降下し知品面其思洞の雞籠山には降雪ありたる事四寸餘に達したりと

◎珍らしい雷鳴
全州で

は廿三日は大雪降りであつたが廿六日の未明頃には篠突く許の大夕立を催し珍らしくも時ならぬ雷鳴を發し尙ほ地震ありして凄じかつた

◎覺悟の自殺か
二十六日午前六時頃大邱驛兵站部管下達城郡飛山洞地內鐵道線路踏切附近に內地人の轢死體あるを發見して分除に屆出でたるものあり年齡二十歲前後の內地人男にして銘仙の綿入を著し商人風の者にして頭部は半粉碎され右手と左足の膝節以下は切斷され居り見るも無慘の態にありしが附近線路傍に下駄を脫ぎ揃へあり全く覺悟の自殺を爲したるものらしき其住所氏名は判明せず所持品の中には大連及び奉天の旅館の仕譯書あり之には川村龜太郞とあり又他の一枚には平山と記したる者あるが何れが

◇……警察の窓から……◇

▲健康診斷日割　宿屋料理屋飲食店營業者雇人及家族健康診斷日割左の如し

（十一月二十九日）蓬萊町一丁目の一部、同二三四丁目の一部以上岳崎病院▲南山町三丁目の一部、高井病院▲東四軒町、永樂町二丁目、花町、初音町、舟橋町以上古城病院▲黃金町一二丁目の一部、同三丁目の一部（以上鮮人側を含む）

▲電車の乘降　停留場以外の場所で進行中の電車から飛降りたり、或は飛乘つたりして負傷し其の爲めに不具者になることがある。之は車掌運轉手よりも乘客に在るのだから乘降は確實に留場で行ふこと

◎小僧の悪事
原籍慶南馬山府
縣四和村大字不明生れの原田忠一（二一）は本年の七月釜山に渡り同地富平町靴屋坂井方に雇はれ中同家の靴製作具及び修繕を依賴された靴其他靴革を橫領して十日前釜山を逃走大邱に來り上町平野靴店に雇はれたりしも間もなく釜山に於ける前記の悪事露顯しかゝりしより同家より靴を取り何れにか赴かんとしたる處を大邱警察署に引致取押へられ目下取調中

◎四名溺死す
全羅南道麗水郡護岡面及び麗水面沖にて本月十日午後六時頃日本型漁船が風浪の爲め擊破沈沒し乘客男生三名商人一名の一名も溺死を遂げたり因に船體損害は約六百圓なりと

◎電車に衝突
黃金町二丁目百九十九番地佐々木しま（三）は廿七日午前十一時頃黃金町二丁目に於て進行の電車と衝突し頭部及び左腕部に打撲傷を負ひたり

◎娼妓の斷落
阿羅娥車市大正町三十二番地菊池群山山手遊廓松の家の井松次郞方抱へ娼妓菊松事中村ときくよ（一九）は去る二十四日朝五時其の情夫なる群山金州通西洋洗濯業の營業雇人森本喜三郞（二六）と手に手を取つて遁走し來仁まで來た所を其の筋の手に捕へられ二人共群山に逆戾り

演藝

▲大正館　二十八日より寫眞全部差替へ主なるものは山本竹二郞一派の出演にて悲劇（父の淚）全五なるが本寫眞は新派日活會社が多人の費用を投じ最新の技術の應用して其の苦心の傑作にして其構想も撮影共に西洋物に劣らぬ近來稀に見る好寫眞なりと其他主なる番組は左の通りにして新劇には特に太夫の出語りある筈

▲黃金館　廿八日より特別大興行、實寫印度大寺院、滑稽家庭教師▲活劇神▲新劇朔　なる寫眞は悲劇大活劇（人秘密）を首め新派悲劇女囚▲新劇お園六三▲喜劇勿怪の幸▲喜劇トンミさ叔母▲なり

（女郞原）は久保田、秋元、木下合同一座の出演せる悲痛哀切味りなき寫眞にして天活會社が最近に完成せる特作品なりと

▲有樂館　二十八日より選擇撮影の新作奇談（若い乙女）全五卷と死する情慨劇始め▲新劇死の島▲喜劇マカシン廿八號▲滑稽虫の手柄▲大活劇卍▲曲者▲寫眞乘術家米國航空界の巻等は觀物で見るに好ましき新番組（うき世）の二處あり

◎安東縣近事

…所長次席……の如く……

■加藤氏の南行　郵岡縣郡部選出代議士加藤定吉氏は二十三日……佛教講話會を開けり……既に來安の噂あり

■球納會は二十四日午後二時より公會堂内に……開催一等賞は菅野二……

……大青……れて青葉の如く萎れたり……大亂……

十二月一日より

大景品附歲暮大賣出し

三中井吳服店

京城本町◇長電話三七番◇振替口座五二四番

所在地　京城　釜山　大邱　元山　晋州

吳服券　各支店共通の御便利有之候

…名を招待して盛大の披露宴を張りたるが非常に盛會なりし

良記氏は帰國の途次安東に立寄り二十五日午後六時半より相當亭に…一般市民の來聽を歡迎する由

●安東倶樂部の擴張●…

…に渡り丸…の養子だなんご、意張り大盡遊びの眞最中を取押へら…うに叱られて恐れ入る

西伯利出征軍第二野戰病院に於る傷病兵（チルチンスクにて早川特派員撮影）

西伯利土産（シベリアみやげ）

★雪のネルチンスクへ來て見れば もう氷點下卅五度

不自由な生活 冬營準備ご物資

十二日午後十二時ネルチンスクに到着した大庭師團長以下幕僚及び從軍記者團は客車に一夜を明かして翌十三日朝中島旅團司令部を訪ふ、夜來の寒氣激しく停車場の寒暖計は零下三十五度を示し、二重張りの硝子窓の內側さへも眞白く凍つて寢るに寢られなかつた、其嚴寒さは我々が西伯利入り以來始めての經驗であるから人々の驚きは非常であつた、小憩の後旅團長に隨つて第二野戰病院及び兵營を視察した、ネルチンスクには第〇〇團の主力ご〇兵隊の一部が駐屯し居るが、市民の日本軍隊に對する信頼は非常に厚く冬營準備に對しては出來得る限りの便宜を計つてゐる、然し過激派の荒し果した跡であるから物資の缺乏はチタやイルクツクよりも甚だしいため直隣の不便は並大抵じない、殊に牛乳の如き大不足を告げてゐる

慘たる破壞の跡 餓死する者多し

營繕部を視た記者は市街を見物すべく獨りごぼ〳〵街に出た、悠たりし感じの街ご云ふよりも死んだ街ご云ひたいほごに寂然ごしてゐる、露西亞の都會の繁榮を卜する一足る市場さへも人影全く無く牛や馬が悠々ごして歩いて居るのみである、市の建物は閉鎖され大店舗は悉く休業し經濟機關は全く運轉して居ない、之れが曾ては黑龍江鐵道の起點ごして勞働者及び商工業者に依つて榮ゆる鑛業の發達に伴なうて大ネルチンスクを豫想された都會であるこごを思へば過激派の亡狀の如何に恐ろしき結果を招いたかを知るに足るのである、聞く處に依れば革命前一萬一千を數へた人口が動亂後六七千に激減し最近は漸次舊態に復しつゝあるが奧地に於ける鑛業は全滅し物資は全く缺乏して居るため住民皆衣食に窮して餓死する者日々增加しつゝあるごか、可憐の乙女が操を賣り少年は盜みを事ごするに至つては何たる悲慘事だらう西伯利の各地を歩いて先づ感ずるこごは『破壞の跡』ご云ふ一語である

亡狀の跡を吊ふ 犧牲者の墳墓纍々

三十旅團司令部は露國官營東部西伯利酒精製造所の內にあるが直ぐの前には燒け殘りの製造工場の外廓だけが殘されてゐる、昨年十二月三十日東部戰場から引揚げて來た露兵がネルチンスクに入るや否や赤衞軍に早變りして直ぐに街ご…等は貯藏所であつた酒に渴して居た…は此の酒精製造所を襲つて…精製の酒…街の中央に…出…値の奈何に拘らず市民に濫賣…悉く掠奪し終るご共に火を放つたが其の損害高は實に七千六百萬留に達した、此時まで隱忍して居た市民は大いに激發して過激派軍ご糾合し戰端を開いたが遂に其まゝに委した、其の市街戰以來赤衞軍のために殺戮された者は實に二千有餘、是等犧牲者の墓は市の西方に當る丘陵にあるご云ふこごを聞いて靈魂を弔ふ可く訪なへば纍々たる幾千の墳墓は雪に埋もれて十字架の墓標のみが淋しく立つてゐた

鮮人が赤衞軍の眞先に進んだ

下士官の樣なる如き鮮人の服裝

赤衞軍に不逞の鮮人が加はつて各地を荒し廻つた事は屢々聞く處であつたがネルチンスクでは何時も定つて日本の下士以上の軍服を纏うた朝鮮人が三四十名先登になり續いて支那人最後に露西亞人ご云ふ隊列で進んだ此等朝鮮人は悉く朝鮮を喰ひ詰め西伯利では炭坑稼ぎをして居た遁れ者で自ら火賊ご稱して居たさうである火賊ご馬賊ご赤衞軍の三國同盟から成立つ過激派の兇暴振が飽くまでも徹底して居るのも無理はない

殘留せる日本人 男は民會長一人

外に支那人の妾がゐる

ネルチンスクに在住日本人は昨年十二月頃までは六十三名であつたが赤衞軍の入市以來引揚げて本年の二月一日を最後ごして悉く逃げ難し踏み止まつたのは僅かに長崎縣人の醫師田崎義雄氏（民會長）ご支那人の妾になつて居るご云ふ三名の婦人のみである（チルチンスクにて早川記）

戰塵

★絶望の聲を放つ

市廳に出張中なりし西伯利軍司令官イワノフは極東出張の目的に關し語つて曰く『余が極東に出張せる目的は極東に於ける軍事民事の治理狀態を視察し社會秩序保全上一定の司字的規定を作るにあり』ご言ひ講和會議ご露國の參列問題に關しては本問題は最も困難なる問題なり、蓋し吾人は講和會議開催迄に現今の狀態より復活する事は不可能なるが、之れに對し全同盟國側の全ロシャ政府承認の遲緩は要するに我國が講和會議の參列者に非ざる事を說明する者なり、目下露國は至極の狀態にして其原因は奸計ご徒黨の反對主義にあり是れ實に慨然ごして吾人の心中に深く反影する者なり而も吾人は列國ご同盟者たるの位置より遠くれんごしつゝあり』ご絶望的の聲を放ちたり

★徵税ご税目

全露政府ご西伯利政府は妥協して茲に臨時全露政府を確立したるが其結果基礎漸く固きを加へ來りたるもの、如く將來の方針に對しては頗る注目されつゝあり同政府の財源は秩序恢復ご共に漸次好況に赴き、オムスク、トムスク、エニセイスク、イルクック、トボリスクの各會計局の調査に依れば九月中の徵收額は三百萬留に達し税目は地税、商業税、所得税其他にして將來は鑛山其他權利讓渡に依り益増額す可しご

★飲酒の嚴戒

第五軍團長セミヨノフ大佐は『アリアムールスキイ軍團將校殊にチタ方面の將校は酒精に水を混じ飲酒に耽り或は軍紀の廢弛せる行動を爲すもの續々ごして現れつゝあるを聞くに及び斯る狀態にては軍紀及び社會道德共に頹廢し到底露國恢復不可能なるを感じ嚴格なる命を發して若し禁酒令を犯したる者ある時は何人を問はず陸軍裁判に附す可しご嚴命を下せり

★少年兵募集

イルクックにては少年兵を募集…

撫順行（叄）

奉天にて 老禿生

市場ご社會政策

其れから馬首を轉じてご云ふこごは大府だか方面を變へて市場會社を訪問するごデップリ肥わた專務の山本さんが愛嬌たッぶりで御話をされた。時々御頭の方へ覗ふご老禿の頭ご見たり難く弟たり難しの程度にまで進んで來てるのは賴もしい、山本さん曰く市場ご云ふものは營利が目的ではない、要は今日盛んに論じられる問題ごなつてる社會政策を行ふに尤も必要な一機關である、奉西は餘程前から市場の方法が設けられ其の組織其の他の方法攻究されて居たので、ごが日本では極めて日が淺い、イヤまだ其の設備さへ見ない處がありつゝ當局でも從來に此の問題を閑却して居た樣に思はれる、今回內務省が市場に對する原則を定め公布したので始めて市場なるものゝ性質が鮮明になつて來たご云うても好い位である其の原則に從うて論じて見るごドウしても市場は今日の問題たる社會政策を行ふに尤も有用なる機關ご云はねばならぬ處にまで到達する其の社會政策を行ふ處ご云ふご窮極は營利を目的ごせず一般購買者の利便を計る所ご云ふ所に落付かねばならぬ、其の利便を計るご云ふ點に就いては種々の設備種々の方法を施さねばならぬ、例へば人の出入りに便利にせねばならぬ夏は夏、冬は冬で各々其の方法を代へねばならぬ、人足を悉くに必要な設備を怠つてはならぬご云ふ樣な事から市場は本年冬から廊下にストーブを設けて市場內を暖かにする事にした。是れが完成するご每日二…の石炭を要するけれご…旨が主旨だからお客樣の利便を計り店では日を閉めないで何時も開け放けて居ても支障のない樣にするつもりである、で私は市場なるものは何處までも此の主意で押し通し決して一割ごか一割半ごかの配當をしたり重役が多大の俸給を取らぬご云ふ樣にして徒らに此の機關が社會から利用されるやうにして見たいのであります、それで私の考案ごして食堂も設けました。是れは極めて簡易なる安價なる利便なるものご信じてるので普通本位でやつて居ますご成る程…丼の三十錢お膳が三十錢なご、到底他處では見られない程の安價で提供される仕組になつてるのである斯う云ふ具合に小さい處にまで注意を拂つてられる所は良い老禿は深く感心した此の勢で各方面の研究をして進まれたならば撫順の市場は將來大に刮目に價するものがあらうご思ふ

◇◇簡易强健法◇◇

醫學博士 近藤乾郎氏談

食前の安靜と咀嚼

先づ食物を十分に咀嚼するこごが大切である、此咀嚼こいふ事は器械的に食物を細かくして、胃腸の消化を助けるこいふばかりでなく能く咀嚼するご唾液の中の澱粉を消化する醱酵素なるプチャアリンこいふものご、其食物の消化を助くる效がせて、又反對的には胃液の分泌を高める利益がある。要するに能く嚙めば、物理的にも化學的にも大いに利益がある、然らば日本の食物ならばごの位かゝつて食れば宜いか、今日までの研究に據れば一杯の飯は十分間、咀嚼を要するものである。之は飯だけであるから故に三杯食ふこすれば三十分掛る其他に副食物を咀嚼する時間を加ふれば、一回の食事間には四十分乃至一時間を要するものご見なければならぬ。食事に際しては種々の雜念を去つて愉快に食ふこごが必要で、之は有名な露西亞の生理學者パブロフこいふ人が、確かに實際的に證明して以來、確かな事實ごなつた。食事に際して雜念を去るには食事前五分間乃至十分間離れて居ない所に行つて、心身を休めるのが一番宜い、さうして後食膳に向ふのである。食後は食前よりも一層心身の安靜が必要で、三十分乃至一時間の安靜を要する。

胃弱に適當の食物

先天性虚弱者は多く胃が下垂し、且つ弛緩して居る。之を胃擴張ごして了ふ人もあるが、胃擴張はさう澤山あるものでない、大抵は下垂して居るのである、恁ういふ人は常に茶やビールの如き水分を成るべく控へるやうに注意せねばならぬ殊に夕食後は、湯茶或は果食を嗜む事、所が多くの場合人以上に渴を訴へるのが此患者の常であるから、其時には出來るだけ我慢しきれなければ少量の果物を用ゐるか、或は冷水で嗽ぐが宜い、其他は一概に言へぬが、胃の痛みのない時は、動物性の蛋白質假へば牛肉、鳥肉、豚肉、魚肉、鷄卵の如きものや脂肪の類假へばバタ、揚物など、段々胃腸を慣らして行つて一般の人よりも多量に攝る必要がある。牛乳は除り宜しくない、何ごなれば水分の多いものは總て宜しくないからである

冷水と乾燥の摩擦

胃腸を强壯にする目的で、一日に二三時間朝夕に胃部若しくは腹部を温めるこごも必要である、之は非常に心持の好いもので大いに消化吸收を早める效能がある。斯くして胃腸を丈夫にするご同時に皮膚を强固にし所謂風を引かぬやうにして間接には呼吸器を丈夫にすることに努めなければならぬ、それには性來强壯な人ならば、冷水浴、冷水摩擦なども宜いが虚弱な者には縱令夏の間だけは續けられても少し寒くなるご止めて了ふので不適當である、一體恁う云ふ强壯法は永く續けなければ效はない虚弱な者でも永く續けられる最も簡便な强壯法は乾燥摩擦である性來容易く風を引いては胃を惡くした人も此方法を一年か二年か根氣よく續けて行けば必らず病氣に罹らぬ樣になるこごは私自身の經驗に依つても又之を勸めて實行させて居る人々の成績を見ても確言する所である其の方法は至極簡單である即ち朝か晩か冬の朝であつたら寢床の中で帶を解いて乾いたタオルかフランネルの布で全身を赤くなる迄根氣よく摩擦するのであるするご血行が盛になり皮膚の抵抗力が强くなり温度の變化に依つて容易く風を引く樣なこごもなくなる（國民道德）

◈西伯利鐵道は一朝間違へば

◆由々敷き事ごならん◆

東清鐵道及び西伯利鐵道に於ける車輛の缺乏は極度に達しつゝあるがこれが爲め客車の運轉回數は減じて東行貨物の輸送を中止しつゝある、西部方面に於てもサマラ、ウファ、ペリヤ…各地から撤退した汽罐車四百五十輛、車輛二萬七千輛（內一千輛は客車）は其等避難者と輜重の材料其他各種の官有物を輸送して來つた後空しくオムスク、ペルシ、トロイツカ及びチエリヤビンスクに近きサマラズラトースト等の工場構內に停滯し居るため、各地に於ける…方面に輸送する露軍隊及び聯合軍もウラル方面に輸送する事が不可能ないばかりか日本の如き西伯利救濟のための工業品及び食糧品等を輸送せんごする能はざる始末であるから住民は益々生活の危機に陷るばかりである、斯る狀態なるにも拘らずオムスク、トムスク等に於ては數多の汽罐車及び車輛を持つて居て政府の交通大臣ウストルゴフを介して提供せないので東國は全く困つて至急極東方面に回送する樣に要求し且つ後貝加爾鐵道に回つて貰ひ軍隊が冬期宿營に移る結果ごして數多の車輛が不用に歸する筈であるから直ちに西部より東部に回送し交通運輸の迅速を計る樣要求する處があつたが、何分對手が露西亞人の事ごて一向要領を得ないので手古摺つてゐる、之に對して某軍事當局者は『チヒや聯合軍がウラル方面に車輛を入れんだなり一向返して來ないので西部西伯利に於ける汽罐車や車輛は往々減ずる計りである、日本でも重要の輸送が一段落つき次第物資の輸入を企て、住民を救濟する計畫であるがそれさへ意の如くならぬ、萬一斯かる狀態が永續したならば我軍隊の糧食武器の補給全く望み絶ね一朝事ある場合我將卒をして飢餓に陷らしむるやうな由々敷大事を惹き起すだらうご思へば痛心に堪へぬ、獨り軍事上に於ても商工上のみならず重大な意義を有する問題であるご考へられる』ご（チタにて早川生）

★一人で四十餘人を相手に格鬪した日本人醫師

西伯利の天地には思ひも寄らぬ悲劇もあつたり或は愉快な事もある

ネルチンスク在住の日本人にして最後まで踏み止まつた醫師田崎義雄氏を…訪ふ可く刺を通ずれば、是が其人かご思はるゝほごに小男の田崎氏が玄關に現はれて應接室に案內した見れば腰に異樣の物を下げて居るので何ですかご問へば『私はまだ過激派の殘黨に付け狙はれて居ますからハイロ衞戍司令官から許可を得て護身用の短劍を下げてます』ご明けて語られた…陰謀の際

田崎氏を血祭にあげる所であつた

田崎氏曰く『私は在留邦人ご同時に引揚げようご思つたが當時妻も子も病重篤であつたから避難する事も出來ず餘儀なく踏止まる事にした十二月以來の赤衞軍の亡狀は言語に盡せない白晝强盜が群をなして歩くご云ふ警察狀態だから今日殺されるか明日かご殺される事許り考へてゐたが三月二十二日に端なくも

四十餘名强盜に襲れて十死に一生

を得た襲撃の原因は…家にマルトウーイチご云ふ富豪があつて過激派の國に逃難すべく金塊を礦山から持つて來たのを嗅ぎつけた過激派の兵が凶惡くも間違つて私の家を襲つて來たのらし、妻子は病床に…たから…聞へさせてはご…木刀を提げ戶外に出て

群る賊徒を腕に委せて薙ぎ立てた

…傷を受けたが五名を即死させ一名に重傷を與へて辛くも追つ拂つた遂に其翌日到頭捕へられて監獄に入れられ十日間拘禁されたが妻子は私が居ないために饑餓に瀕し私も重傷を負うて居るので哀訴歎願して假出獄を許された

其後每日の樣に迂散臭い奴に附纏

はれるには閉口しみる其後九日の市街戰には日本の國旗には一擊もしないから助けて見れご言つて多數の露西亞人が押し寄せて來たが私の身邊が危いので遂には飽して追ひ立てたこごもあつた其の混亂騷ぎの最中に長男の正雄の姿が見えなくなつたので適切り殺されたものご心配してゐるご

二十日にひよッくり

戻つて來たので宜く調べて見るご停車場で市街を砲擊して居た過激派の無蓋列車の下から發砲するのを見て居るご過激派の兵が連れて行つてビスケットや玩具を與へて遊ばして居たのだご云ふ悲喜劇もあつた因に同氏はネルチンスク在留八箇年に達し擊劍の達人である（チルチンスクにて早川生）

◎高粱や包米でウヰスキーごアルコール製造

滿洲產高粱及び包米を原料ごしてウヰスキー及びアルコール製造の目的を以て成立したる東亞醸造株式會社は資本金百萬圓ごし旅順大連に於ける既設の工場をも併合し大々的計畫の下に株式募集中なるが十二月上旬創立總會を開き社長下役員の選任を行ふべしご（通）

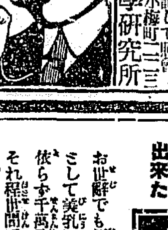
◇◇シミヌキ◇◇

膠朱の滲みは石鹼水、インキはアルコールと米粉で洗ひ、脂は揮發油で…汚點…には石鹼…りにアムモニア液で…ふ方がよい

賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四二番 內科 小兒科 入院隨意 施療す 毎日五名を限り 醫學博士 古城憲治 金澤醫學士 打田義芳

軍馬拾七頭拂下 右希望者ハ十一月三十日午後一時印鑑携帶京城憲兵隊本部ニ出頭

ラーヂ萬年筆（進呈目錄） 男子用壹圓五拾錢より金十圓迄 婦人用壹圓貳拾錢より金拾圓迄 宮內省御買上 閑院宮殿下御買上 東京市日本橋區通旅籠町 文房具商 御用 酒井長次郎商店 電話本局五一七番 振替東京六九五五 到る處の文房具店にあり



雉胃消化錠 アナタの胃病にはマーゲン 八木田博士創製 島田博士御監査 本劑の特色 二博士確證の本劑 マーゲンは… 胃病と異り其卓效は根本的に胃の健能を盛んにし消化を佳くし食慾を增し胃腸を治し… 大阪市東區上本町五丁目 田畑保藥房

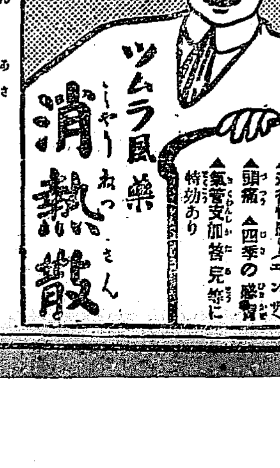
麻病や梅毒で當惑する人は 前帝國醫科大學特命製劑者たりし赤井藥學士の研究考案に成れる藥化學應用療法を實行せよ……在來行はるゝ自宅療法ご趣を異にし專ら安全簡易經濟を主ごせる現代最善の良法なり。 ▲初期…症も出ぬ內局所限て治する ▲二期…病毒の進行を防止し治る ▲三期…全身を消毒して徹底的に全治す 無代進呈（彩色圖入詳細解說書非賣品） ハガキに必ず病名を記して照會あれ 東京市本所區向島小梅町二三 東京藥化學研究所

實に意外だ 驚くべき效果のある此 日本に初めて出來た 美乳！

お世辭でも何でもない、實際我輩は近代科學の粹の粹として美乳には敬服してゐる一人である。凡そ何事に依らず千萬言の說明よりも一の實行に如かず我輩もそれ程世間で評判する美乳なら一つ試して遣らうこいふ氣になつたのが抑もの動機、今ではすつかり美乳黨になつて了つた、何故つて美乳は有觸れた化粧品の類なごゝは根本から違つて白粉でもなければ化粧水でもなく目立たぬ白さに男子の皮膚を美くする不思議の美白劑であるからだ、加之剃後に之を用ゐて剃刀かぶれを絶對に防ぐ事は至極妙、君達も試驗して見給へ。

美乳一瓶貳拾五錢……純白美乳一瓶參拾錢 本舖 大阪白粉本店 矢野芳香園

中島醫院 京城府明治町二丁目（本町江戶川菓子屋入る） 電話三七八番 內科 小兒科 入院隨意 チアテルミー科 院主 中島貞信



流行性感冒にはツムラの消熱散 ツムラ風薬 消熱散 ▲流行性感冒（インフルエンザ）▲頭痛 ▲四季の感冒 ▲氣管支加答兒等に特効あり 試驗は朝までタッタ八時間 ●定價十錢、廿錢、卅錢、五十錢、壹圓 消熱散本舖 振替東京八六四番 東京日本橋本銀町三 津村敬天堂 ヘルプ ●消熱散は全國各藥店に取次販賣す

瀬戸外科皮膚科醫院（診察夜九時迄） 京城旭町二丁目（舊三丁目） 電話四九八二番 醫學士 瀬戸潔

報告 相場 …後場當限出來不申 ▲中限三十一圓二十五錢 ▲先限一節二十九圓六十五錢四錢 … 平均 … 二十九圓六十…

商況

東京株式特電

二十七日後場　先限引値

東株	二四四、九〇
同新	二一六、五〇
滿鐵	一〇四、三〇
郵船	二〇八、四〇
同新	
日清紡	二五四、三〇

東京現株中値

二十七日	
朝鮮銀行	一五八、〇〇
同新	七三、五〇
南滿鐵道	一一〇、五〇
第一新株	一三、〇〇
南満製糖	七七、五〇
東洋製糖	一二、〇〇
台湾製糖	二三、〇〇
紡績	八七、〇〇
鐘紡新	
京城電気	五八、〇〇
朝鮮瓦斯	二四、〇〇
東株	二〇、〇〇
同新	二六、〇〇
商船	二〇八、〇〇
同新	一四八、〇〇
郵船	二〇四、〇〇
同新	一七一、〇〇
日鐵	一二〇、〇〇
同新	二四〇、〇〇

東京期米特電

二十七日後場
高値　三十五圓九十九錢
安値　三十五圓八十七錢
止め　三十五圓九十錢

大阪三品特電

二十八日前場
中限寄付　三十七圓二十錢
先限寄付　三十六圓六十五錢

二十八日前場
十一月限　三四二、〇〇
十二月限
一月限
二月限
三月限
四月限　三〇六、〇〇

大阪期米特電

二十七日後場
先限寄付　三十五圓六十三錢
止め　八十九錢

二十八日前場
當限寄付　三十六圓九十九錢
中限寄付　三十六圓九十九錢
先限寄付　三十六圓〆三錢

兵庫期米

二十七日…

下關期米特電

二十七日前場　當限　中限　先限
寄付 … 高値 … 安値 … 止め …

二十八日前場
先限寄付　三十五圓六十錢

雜

●綿布崩落す（大阪）

三品は當限三、四十二圓先限三百六圓と崩落し、希は三銘先に十圓六十錢との入りなり

●正米は不勢（釜山）

釜山地方の正米は其後別項の如く低下の傾向なるよし、之等の地方より不當の安値を吹き居れる當市場とて雖大勢逆行するを許さず自然安値を傳へさなきば順當なる趨勢を示して昨今後以來相場は更に弛みて一昨日頃より

約五六十錢

安く見當移出口等は白米精米ともに買なれ相場段に拘泥と見るべき状況なる白米輸送の如く一般の漸次軟化の模様にて

注文控

の如く各地とも昨今注文控を爲し居れる精米筋も亦商品手控の姿なり

●白米値上げ（釜山）

別項の如く反落氣味ありし白米は頃日米上げ後れ丈け原料もの採算上却て引締り市中の大抵値二十八圓を

最底

以として漸騰し小賣値も現状維持難き見込なり二十八

●内地麥無活氣

米價騰貴の影響にて形勢一變し二十八錢五厘となり各等一錢高（宛）の値上げとなれり

四升七合見當を唱ふるに至りしより取引至って閑散を呈し人氣悪く無活の状勢を呈し居れり小麥は製粉會社の買進みまた乏しく小麥市場は買手至って乏しく、原料の販路を見る取引せられし以來人氣全く頽廢

●金物依然漸落

金物類は休戰條約調印以來相場はザラ安に調子なく最近の大阪市場は弗て氣銅六十九圓八十錢右頭錫五十圓なり

大麥

より稍氣乘良好なるも前途米の豊作に鑑みて何分其後續いて落付かず

麥安

要所は良好なる當市場は又在て折柄なれば人氣多引締り模様なり

●鷄卵の眼先

鷄卵は別項の如く高値を示すに過ぎず自然買氣弱く暫く安値を保つべし

●鮮内産思惑

鮮内産は市況不振の傾向ありて思惑買は一般に少なく

移出盛

なりしも昨今一般移出盛に赴き居れるより上海へ輸入も相當にありて

俄然人氣軟化

して大勢の見越は

落

にして一般の取引は閑散なり

下關米穀市場

▲朝鮮米は手堅く其後玄米五十錢方の高値を見たり

▲大豆は依然低迷

▲小麥は活況

▲肥料は…

各地商況

二十七日

▲朝鮮一等白米　四十二圓六十錢
▲同二等白米　四十二圓二十錢
▲新玄米　四十一圓
▲元山大豆　十九圓九十錢
▲釜山新大豆　二十四圓七十錢
▲深川新大豆　二十四圓五十錢

◎大邱米況

二十七日

玄米 四十錢安 一等白米 當地正米は中旬以來の高値に引續き堅調を持し…

仁川米豆取引所仲買人　金仲買店

電話一五八番　長　電話七二〇番

釜山穀物市場

廿七日

▲正米（臨時） 頃日來出廻り旺盛にて市況は寂々たり

京城正米市場

▲新米 至つて買氣強く…

生魚市場

京城日丸市場 本日は近頃の入荷にて人氣又…

仁川正米

買方…

明治屋 田中金兵衛商店

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町

仁川期米

二十八日前場（結局保合）

▲第一節 大引き寄なから東京…

仁川米豆取引所仲買人　倉橋真助

仁川港町　電話三二〇番

十錢と十三錢高

▲第二節 先限…

先二十九圓九

寄付は一錢と六十五錢…

東京期米

廿七日

▲前場…

大阪期米

廿七日

大阪株況

廿七日

仁川米豆取引所仲買人　大五仲買店

電話長二〇九番

仁川取引所 廿八日の一月限

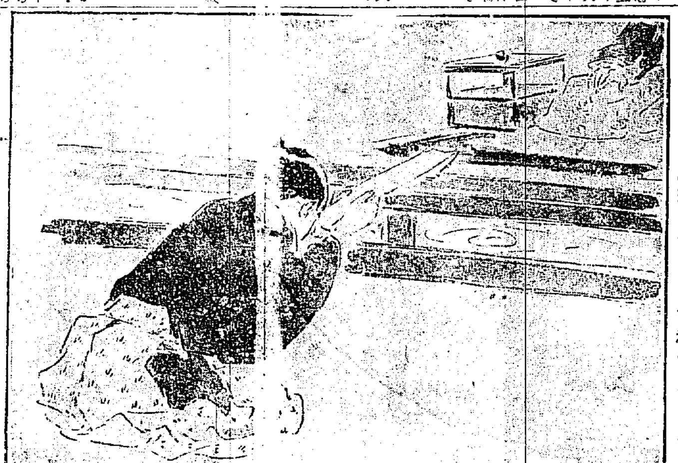
北鮮だより

▲利上影響如何

日銀が突如として金利引上げを發表し…

毛谷村六助　卅六番角力

七十四席
桃川桂玉口演
浪上義三郎速記



◎共進會と鐵道

大邱驛は三萬五千七百六十八人…

皮膚科 外科　扇田醫院

京城太平通二丁目　電話二三五八番

院長 醫學士 森定吉　森病院

（芙蓉醫院改め）内科 小兒科　京城明治町一丁目　電話二六一三番

演藝案内

壽館

本町一丁目　電話一〇〇〇

有樂館

早川演藝部直營　活動寫眞常設館

浪花館

京城明治町　電話二六〇

黄金館

大正館

女の病

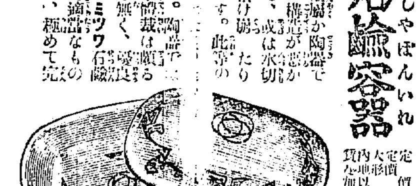
一錢五厘

本舗 大阪市外南海天下茶屋驛前北 田知本和三郎製
各藥店に販賣す振替大阪二八八番

三百番香水

贅澤で經濟で、而して最も優良な

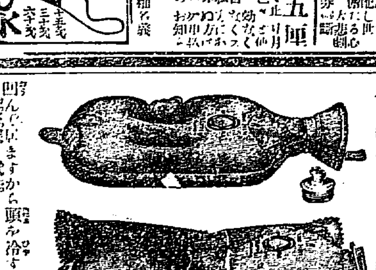
ヴア井オレット（すみれ）
ローズ（ばら）
リリー（ゆり）
ムゲット（花の名）
ミモザ（花の名）
ブーケー（花ばた）



ミツワ石鹸容器

體裁優美高尚にして理想的の

（現品縮寫圖）



ミツワ水枕

新案特許　純護謨製　大宗田商店謹製

〜凡ての家庭に必ず二個の水枕を備へざる可らず〜

日本郵船仁川出帆

大阪商船仁川出帆

朝鮮郵船出帆

第五版

月末…大臣の任命したる委員…の分六割…七分半熟練職工の分七割五分不熟練職工の分八割一分の割合なり
…同假券郵便局貯金高に前々週七萬二千磅當初よりの累計四千三百…九千八百二千二百四十…磅戰時貯蓄債券に基づくこと勿論なるも十一月十…
…して殊に前週の成績を示したるは休戰成立に歡喜する國民の至誠に基づくこと…
…藏大臣…の防止…戰後經濟…改善の…れたる…國の防公債は十一月十…五月締切り各申込者に全額の割當…であり十八日株式取引所にて六十…
…鐵道院では新に東京…間に…別急行列車一往復を運轉する計畫…外の乘客なども卻々樂々と座席を占める事が出來ない有樣だ、それ…局を通じて調査中であつたが大體…差支ない事になつ…逃候を行つて…てゐる」

京城日報

本紙定價　一箇月金六十五錢…　廣告料金…　發行所　京城太平通一丁目　京城日報社　發行兼編輯人　奥田直毅　印刷人　小川三之介　電話…

講和全權委員確定
京城日報

一

吾人は曩に講和會議に欽差せらるべき使節が、加藤高明子に內定したるの報に接し、推擇其人を得たるを喜び、原首相の推賞、能く政黨の首領たる加藤子を容れ得たるを頌揚し、且つ之に反對する一部の人士を警むる所ありしが、吾人の希望は竟に水泡に歸し、加藤子特派の事は沙汰止みと爲り、外間の風聞は、內田外相特派に決せるを傳へ來り、深く吾人を失望せしめたり。吾人固より外相の手腕識見を劣視するにあらずと雖も、列國の意嚮が、各其邦一流の名士を派せんとするに對し、獨り我邦のみ特使の人選を逡巡するの觀あるは、決して好影響を齎すべからざるを信じたるを以てなり。然るに其後に至り形勢又一變せるものゝ如く、頻に原首相と西園寺侯との間に、往復交渉を重ねつゝあるの報道に接したるが、一昨二十七日に至り、西園寺侯遂に特派正使の任に膺るを承諾し、副使は牧野男に確定せりとの京電を受領し、吾人をして釋然として、白日青天の下に立つの思ひあらしめたり。蓋し吾人の曩に加藤子欽差の議に贊したるは、子の特異なる手腕に信賴せんと欲したるにあらず、寧ろ後れを取るなきを認めたるに由るのみ。故に若し加藤子以上に聲望あり材德あり、國家の重きを擔ひ、君命を辱しめざるの人物あらんには、吾人固より其人を推すに躊躇せざりしなり。乃ち西侯の受諾は、最も吾人の理想に適するものにして、此人ならば日本帝國を代表して、世界の晴れの舞臺に登るに些の遺憾なきを信ず。

二

西侯が我一流の政治家たり、補弼の重任を帶び、內外の信望甚だ大なるは、吾人が今更喋々するまでもなし。侯にして帝國を代表する以上は、列國も亦相當に敬重するを怠らざるべく、乃ち樽俎折衝、帝國の威名をして九鼎大呂より重からしむるを得べし。副使牧野男亦名家の後、加ふるに外交上の經驗に富む。固より乃父を辱しめざるの決心あるべく、其外駐英珍田大使、駐佛松井大使も當然副使として分科擔任する所あるべし。かくて濟々たる人材を以て、列國名流の間に周旋馳驅せしむ。我主張と要求とを貫徹するに於て萬々遺憾なきを期し得べきなり。

三

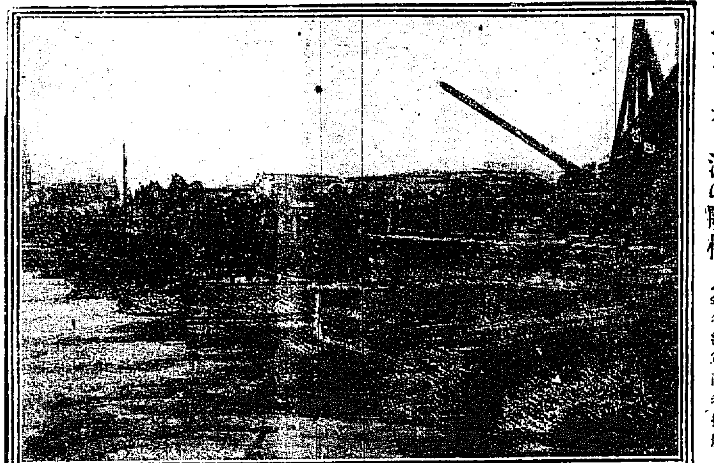
吾人が西園寺侯に期待する所、侯の地位聲望人格以外に更に一事の存するあり。即ち侯が練達習熟せる佛語の效用を此際に發揮せらるゝの一事是なり。此事たる甚だ些細なるが如しと雖も、由來言語不通の故を以て、我が主張を貫徹せしむる能はず、又對手の意志をも十分呑込む能はず、爲に不測の不利を招きたるの例、我外交史上に珍らしからず。今回の講和會議に於いては、如何なる國語を使用するか審ならざるも、周圍の事情より考察するときは、英語佛語の併用、或は獨逸語を以て之に加ふるに至るべし。殊に會議開催地の佛國なるが故に、萬般に於いて佛蘭西語の便益を感ずる事多かるべし。侯の佛蘭西通にして、且つ其の國語を操つに流暢なる、各國使節と全く隔膜なき意志の交換を爲し得べく、こは全く打算外の利益にして、ますます吾人信賴の念を深くするに足るなり。吾人既に加藤子內定の報に接してすら滿足の意を表したり。今侯欽差確定の報を聞く、滿腔の賀意を表せざるを得んや。記して以て聊か行色を壯にすといふ。

（本稿草し了りたる後、講和全權委員の旨發表せられたり。是に由れば一行中委員は西園寺侯牧野男及び珍田松井の兩大使の四名にして、正副の別を設けざる由なるが、正副の別なきは別に問題なり、したがつて西園寺侯が牛耳を取るべきは勿論なり。されば此報に依りて本稿を改むるの必要を認めざるを以て、其まゝ登載することゝ爲しぬ（二十八日午後四時記者識））

臺灣視察談（一）
芳賀博士講演

（昨紙所報の如く二十七日…に於ける芳賀博士の講演は…頗る有益にて殊に新領土經營上參考に資すべきもの少なからざるを以て茲に其要領を摘記することゝせり）

私は先般臺灣を視察して歸つたが僅か二週間にも足らぬ短時日の事とて只大體の表面だけ見たに過ぎぬ。彼地の事情は同じ版圖とは云ひながら我朝鮮とも又日本內地とも大いに異つた點があるから、此等のものに初めて接して、丁度誰しもが咲き誇つた櫻の花を眺めて思はずアッと叫ぶ時の樣な妙に浮いた心持の裡に慌しく各地を廻つて其儘直に歸つて來たので深い觀察など出來よう筈もない。此點は豫めお斷りして置く。今更云ふ迄も無く臺灣は朝鮮から約八百哩…の海中に位し本島、澎湖列島…嶼等を合せて全面積二千三百二十二方里、略九州と四國と…す。…朝鮮の咸鏡北道は約一…八十方里だから是より五百…二方里だけ廣いのである。最南端の地點は北緯二十一度四十五分、最北端は同二十五度三十八分で林仔脚街嘉義、阿里山蕃薯寮を連結する線を北回歸線が通つて居るから熱帶及び亞熱帶に在る。昔我國では臺灣を高砂と呼んだもので古來日本人や支那人の海賊の根據地であつた。又支那明朝の滅亡した際彼の鄭成功が明王を奉じて淸朝に反抗し日本に援助を乞ふたのも此臺灣に於てしたのである。寬永時代には和蘭人が占領したこともある。其後支那は招撫を聞いて治めて居つたが日淸戰役後日本の領土となつたのである。住民は內地人、本島人、外國人と三大別することが出來る、外國人と云つてもお隣の支那人が大部分で歐米人は至つて少ない。本島人も元は支那の福建省邊の閩族や廣東地方の客族などの移住したもので尙ほ此外に馬來人種の系統に屬する蕃人も居る。全人口約三百六十五萬、本島人は三百五十萬許り、內地人は十四萬餘り、蕃人は精確な調査は出來ぬが十三四萬即ち內地人と略同數だらうとの推定である。夫から外國人は約二十萬近い數に上つて居る。內地との交通は海上四日か要する、今日では日本郵船と大阪商船と兩社の汽船が三度宛即ち六回通つて居るが歐洲戰亂に依る船腹不足の爲め一時は四度になつたこともある。此點は朝鮮が毎日關釜聯絡船等で內地と往來し得るのに比べると稍不便である。夫だから彼地へ渡ると何だか世界から遠ざかつた樣な氣持がしてならない、又實際に於て誰に其傾向があると思ふ。



◆アンガラ河の船橋（金谷從軍記者撮影）

イルクツク街（一）
從軍記者　金谷眞

私は貝加爾湖に近きイルクツク街に來た、私の今宿をとる一室は曾て此處の監獄に繫がれた阿部上等兵の居た部屋である、停車場からはアンガラ河を渡つて十數町距てたボロジンスカヤ街の日本居留民の駒田新次郎氏の宅である。

▲日本人の勢力が濃い●●● 浦鹽以來イルクツクはまだ自分等が巡つた市街で一番小綺麗な街である、先日も深夜まで破れるやうに敲く者がある、ゴリ〳〵外套の板戸を脅しかけるのを雪明りに見るとそれは一團の強盜團で過激派の殘黨とも思はれる奴等であつた、その日某所で聞いた十八人組の盜賊の一團は正に之等であつた、自分は硝子戸越しに彼等と相對したが一時はこちらも拳銃の用意をして防ぐ程の騷ぎであつた：

……イルクツクには今日本の派遣隊が居る、それにチエックを主とし西伯利政府の軍隊少數も居れど夜間などは

▲餘り安心して歩けぬ● 程の物騷さである、在留日本人は以前百十餘名は居たが今春四月に引揚げて殘り僅かに五十餘名のみとなつた。併し目下續々入り込みつゝある、職業別にすると時計商一軒（以前五軒）洗濯屋三軒（以前六軒）床屋無し（以前五軒）料理店一軒（以前十軒）支那人の妻君六人、商店二軒（以前二軒）醫師三軒（以前四軒）の割であつた、イルクツクは從前人口十五萬と稱せられたが昨今は西方歐露や西部西伯利方面の避難民で總數二十七萬人と算へられて居る。市街はチタの七倍、哈爾賓の四倍、貝加爾湖から流れ出たアンガラ河に圍繞されて東北方に丘を負うた

▲東西南北四方に開き● 市街である、哈爾賓からは二千五百二露里（わが六百二十五里）西方ウラル境のチエリヤビンスク驛からは三千四十九露里（わが七百六十二里）殆ど西伯利の中央に位して居る、されば古來西伯利に於て最も繁昌した土地でその上蒙古貿易の要地として見逃す可からざる市街である。恐らく今後も全西伯利に於ける最も重要な都會となるべく日本人が此處に根據を有つても極めて有望な土地である、自分の狹き見解から言へば西部西伯利は知らず恐らく全西伯利で商賣をするなら此處であると思ふ。イルクツクであると併す將來の邦人は大ひに此處で働かねばならぬ、街はイルクツク縣の

▲首府たるのみならず●● イルクツク、エニセイスク、ヤクウツクの三縣一州を管轄するイルクツク總督府の所在地であつて蒙古を首め貝加爾湖の北方ボダイボ金礦やチエレモホーオ炭坑に送られる貨物も動く實に巨大なる市街である、イルクツク停車場に下りて市街に向ふ者にとつて最も驚かされるのはアンガラ河の急流を隔て、美しき繪の如きイルクツクの市街を見た時である、アンガラの碧流には船橋が架けられて長さ四町半、汽船が通行する時には中央を開く、蓋し西伯利稀に見る壯觀である。試みに橋上からアンガラの流れを下瞰すれば滔々たる紺碧の流れは矢の如く走つてゐる。名にし負ふ貝加爾の水を受けてエニセイに注ぎて盛夏の候と雖も十分間と水中に入ることが能きぬ程の冷たさである、

▲更らに北氷洋に入る● 河水は上流の貝加爾湖より巨きな氷の山を流して來る、此のとき若し氷の流れが例の船橋に衝突すれば橋は一たまりも無く碎かれて了ふ。されば流氷中には流れのまゝに橋を流して只管に河面の氷結するを待つのである。河面の凍結は例年十二月の廿日前後、寒さ貝加爾と此の頃に結氷する、水の厚さは普通二アルシン（三尺六寸）河の兩岸が氷結し了るまでには巨きな氷が岸に引つかゝつてそれに怒れる流れ瀧津瀬となり見るからに凄じき許りの壯觀を呈するといふ、此の頃冒險家が

▲河停めの危險を冒して● 水中に陷り遂に溺死するが毎年の恒例であるといふ。橋上には番卒が立つて通行者に限り一人十哥の通行稅を徵す、稅關の監視人も亦橋に立つて密輸入を防ぐ、嚴冬河面の水結した時には河畔の要所々々に鋸を以て立つといふ。また水結に至る前河面からは盛んに水蒸汽を發せしめてイルクツク全市が朦朧と蔽はれることがある、解氷は例年春の五月二十七日前後、明の山に木の芽が萌つて貝加爾の結氷が解けそめた時の美しさは實に喩へやうも無く眺めてあるといふ、將來の日本人は是非貝加爾湖に別荘を建てる必要がある徒らに島國的琵琶湖の風光にのみ憧がれるが如きは大正の日本人として之は時代遅れと言はねばならぬ半月湖上の風光は之から日本人に秋はれねばならぬ（つゞく）

史と傳說（六）
宮中蕭正　小說家

◆謝氏南征記◆の梗概は却々容易ならぬ事ではないのみならず斯かる難所に長々しい事は禁物である、唯其の內容を示す丈けの事にする。古家の大族に一位の宰相があつて姓を劉名を喜と呼んで無比の名家であつた、其の子を延壽と云つて翰林に居たが年頃になつたので謝給事の娘を嫁に貰つた。是れは賢明な美人であつたが一家不和になりて居た。丈劉喜は其命を以て逝去した、又劉家は其の一族に我亡き後は杜夫人を父とも母とも思へと遺言した、杜夫人は夫を失つた翰林の家族は杜夫人を主として平和は依然劉家に充滿して居た、處が謝夫人には何うしても子供が生れない、其處で謝氏は夫の延翰林に妾を置く事を勸めた、杜夫人が絕對に反對であるに拘らず、謝夫人は無理に喬郎と云ふ美人を延翰林の妾にしてしまつた、處が此の喬郎と云ふ美人は殊に奸智に長じて居たので、延翰林の愛を專らにせんとし婢僕と共謀して謝夫人排斥を企てた、其の中喬郎に子が出來たので一家は大喜びであつたが、謝夫人にも亦子が出來た、其處でソツと喬郎の子を殺して置いて其罪を謝夫人に着せてしまつた、斯うとも知らぬ延翰林は大いに立腹して遂に謝夫人を逐ひ出した、夫人は致方なく杜夫人の子が南方に守をして居る事を思ひ出して之に依らんとし、遙々幾多の辛苦險難を冒して只管南方に向つた、之が即ち此小說の表題を『謝氏南征記』と命じた理由である、思ひ切つて巧に祖宗に當て付けたものだ、之から波瀾重疊の舞臺に入る、即ち早くも今日の態度を改めんば、斯う云ふ悲慘な事になると云ふ事を痛切に當て付けて居る。

周易　家相　京城明治町二丁目　岡村介石

家禽界　越冬準備號
▲養鶏業の經營方針…有働課長　▲綠肥の綠色貯藏法…齋藤彌秀　▲有利なアヒル飼養法…難波記者　▲秋雛を晩熟大型に…白須牧夫
◎戰後の養鶏と其機運…（社說）
▲鶏の新飼物飼料發見…千葉小川　▲利益多きアヒチの捕り方…佐藤　▲山雀の巣の仕立方…小島仙人　▲養鶏は本業の恐れ…家吉田博士
◎多產目的の越冬準備…松川技師
▲鶏は快く越冬させよ…三木記者　▲甘藷の新利用法…埼玉大塚生　▲養鶏常識修養問答…松川技師　▲金儲けにはアヒル飼ひ…一記者　▲チフテリヤの新療法…古久武生　▲飼鳥類の越冬準備…入谷老人
◎防寒に必要な舍飼…杉浦記者
◎養鶏秘訣（好評五版）一部四十錢　◎養鶏大觀（好評四版）一部八十錢
本號貳拾五錢　半年特別號を含み一圓八十五錢　見本十錢共　東京神田仲猿樂町　曉聲社　振東京…

（扇本工學士・若目田工學士・高津工學士・村尾工學士監修）
日本唯一　電氣工學初等叢書
◎平易記述かな附圖解（四六版二百頁餘）
◎時代の要求に適應し大好評
◎誰にも分つて賣行益々激增
電氣通論　電力輸送　電池工學　電氣測定器　電氣磁氣測定　交流理論　直流機械　交流機械
◎以上「八册」發賣す◎　以下續々發刊す。
◎各編正價金八十五錢（正）（改）　各冊小包送料一册金十二錢
◎送料二册十二錢〇三册より五册迄十八錢〇六册より八册迄二十四錢
東京市京橋區南鍋町ト三番地　工業書肆（振替東京九四一八）建築書院
特約　鮮滿京城本町（電話六八四番・二〇八六番）振替一五七二　大阪屋號書店

名刺　京城　太平堂　電話二七一二番　振京三三六七番

公告
一、土運車
右來ル十二月二日午前十一時入札ス希望者ハ當府ニ前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

公告
一、拾貳噸手押輕便軌條壹哩半
右來ル十二月二日午前十一時入札ス希望者ハ當府ニ前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

拾二月號　少年倶樂部
冒險怪船　戰爭の苦しさ　大眼通　太閤一年生…
特別大懸賞募集　當選千名
源義經…渡邊霞亭　雪降り太郎…山田みのる
偵探　黑龍江…太間憲一郎
運命の行…冬木沈る
東京小石川　大日本雄辯會　振替東京三九三〇

開平コークス
特等品｛硫黃…〇・八パーセント　灰分…一二・〇パーセント
一等品｛硫黃…一・二五パーセント　灰分…一七・〇〇パーセント
開平耐火煉瓦
耐熱度｛セガーコン三五度　攝氏一七〇〇度
開灤鑛務總局　總代理店
西川光太郎商店
大連市西公園町第一號

海老名彈正新著
靜的宗教と動的宗教
◎四六版クロース本總紙數五百三十頁函入美本◎價壹圓九拾錢郵稅八錢滿鮮廿四錢
靜動兩面を具象せる愛と活動、冥想と進取の宗教、其熱烈なる言說に聽け、現代人の胸奧に大なる共鳴あらん
東京京橋區檜町十五　大阪南區三休橋際　株式會社　大鐙閣發行　振替東京三三六一八　振替大阪一二七一五五

新荷着
ウヰルカ時計製
銀腕時計
ニツケル腕時計
ガンメタル腕時計
瑞西ウヰルカ時計會社
滿洲總代理店
西川光太郎商店
大連市西公園町第一號

笹山章著　新案獨學イロハ辭典付　鮮語自在
誰れにもすぐに間に合ふ　「必ず上手になる理想的新案獨學書なり」
著者は鮮語獨學に關し獨創の見を懷き從來の所謂獨學書類と其撰を異にし一新機軸を出し之に新案の文字を冠せり
上欄にはイロハ辭典及朝鮮地名集を付す
本文には諺文の組立、文法、綴字、ニチハ語格、會話、日用單語、略語、對話、作文等鮮語に關する一切を網羅せり
發行所　ニツポヤ書店
發賣元　京城太平通　京城日報社代理部（振替京城三〇〇番）
ポケット形　二百頁　定價五十錢　送料金二錢　代金引換小包七十錢

◇講和會議二月か

講和會議開催時期に就ては未だ確報無きも信ず可き筋への情報に據れば米國は一月初旬迄には講和會議開催の運びに至らざる可く從つて講和會議は二月下旬となる可く十二月十七日迄の休戰期間は當然延期せらる可し(東京特電)

◇米大統領著巴期

講和委員全部決定迄發表見合

ウイルソン大統領は十二月四日前獨逸汽船カイゼル、ウイルヘルム二世號に搭乘紐育を出發し九日英國著十二日巴里に著す可く隨行者は駐米佛國大使、伊太利大使も隨伴渡佛す可く講和委員は全部の決定を見る迄發表見合はさる可し因にウイルソン氏の滯在期間は約一箇月なり(華盛頓電報)

◇休戰條件履行不可能

獨逸休戰委員の明言

獨逸休戰委員はフォッシュ元帥が休戰條件緩和を拒絕せしに對して抗議を申込み且つ獨逸現在の狀態は事實上休戰條件の履行を不可能ならしむと明言せり(アムステルダム電報)

◇皇典增補勅語

＝二十八日午後四時半宮內省發表＝

朕惟フニ祖宗ノ遺範ヲ紹述シ時ニ隨ヒ宜キヲ制シ以テ國運ノ進展ニ順應スルハ皇考ノ宏謨ニシテ朕ノ率遵スル所ナリ今ヤ皇家ノ成典ヲ增廣スルノ要ヲ認メ皇族會議及ビ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ皇室典範增補ヲ裁定シ茲ニ之レヲ公布セシム

御名御璽

大正八年十一月二十八日

宮內大臣及原首相以下各大臣副署

皇室典範增補

皇族女子ハ王族又ハ公族ニ嫁スル事ヲ得

賢所御告文

賢所ノ大前ニ謹ミ畏ミモ白サク天津日嗣ノ高御座ノ業ヲ承ケ繼シヨリ以來七歲ノ間我カ皇祖皇宗及ビ皇考ノ遺シ賜ヘル洪範ニ遵ハムトナモ夜ニ日ニ畏ミ勞キケル然ルヲ今シ國運ノ彌榮エニ榮ユク從ニ皇親ノ嫁ヘキ範圍ヲ弘ムルコトハ時ニ須ニ應ヘル良キ圖トナモ思ホス是ヲ以テ今回皇室典範ニ其事ヲ增シ補ヒテ常典ト制シ定メヌ故此由ヲ告ケ奉ラクヲ平ケク安ケク聞食シテ天津日嗣ヲ愈益ニ盛ニ動クコトナク天カ下四方ノ國ヲ安國ト平ケク護リ幸ヘ賜ヘト新白スコトヲ聞食セト謹ミ畏ミモ白ス

皇靈殿御告文

勅使侍從原ノ宮ニ天カ下知食シヽ天皇ヲ始メ御代御世ノ皇ノ大御靈ノ大前ニ謹ミ畏ミモ白ス(以下賢所御告文に同じ)

神殿御告文

天神地祇八百萬神ノ大前ニ謹ミ畏ミモ白ス(以下賢所御告文と同じ)(東京特電)

◇獨の詭計に陷る勿れ

獨反對の聲を擧げ來る

佛國外務次官は二十四日議會に對し警告を發したるが其一節に曰く「ヒンデンブルグ元帥が獨逸の戰鬪力無きを公言せるは一の詭計なれば斯の如き陷穽に陷るは危險なり獨逸は休戰條件を履行せざるのみならず漸次反對の聲を放ち來れり講和は獨逸が休戰條件を完全に履行の後來る可し」と(巴里電報)

◇佛紙の元帥賞讚

佛國各新聞はフォッシュ元帥が獨逸の休戰條件緩和を拒絕したる事を賞讚し同時に獨逸は同情を喚起し聯合國と米國を分離せしめん事を企てつゝある事を力說せり(巴里電報)

◇英帝議會解散署名

◇英軍禮儒に近づく

◇園侯牧野男は大使として大任に膺るに申分無し

此間自然正副大使の關係生ぜん

男爵後藤新平氏談＝西園寺侯牧野男の特派大使に就ては正式の報告無きを以て今日尚其意見を述ぶる能はざれど各國共今次の講和會議を重大視し世界の地圖を改造し將來世界平和の基礎を造らんとし何れも地位、聲望、手腕ある一流の人士を參列せしめんとする折柄西園寺侯の如き帝國の元勳として聲望一世に高き一流の政治家が是れに臨むは頗る結構なり牧野男の閲歷手腕亦此大任に膺るに申分なし特派大使には兩者等しく特派全權委員の名を下賜せられしも此間自然正副大使の關係を生ずる事なる可し講和問題は重大にして輕々に論ずべきに非ず外交調查會に於ても是に就き既に相當の議無きに非ざれど之亦今日尚語る可きに非ず然れど此の場合國民が如何なる覺悟と決心を要す可きやと問はば予は國民は須らく自治的精神を涵養し此の重大時局に處す可しと云はんのみ。國民が此精神を抱いて事に臨まんか講和問題、戰役の平和問題、內治上の問題等に對しても輕擧盲動を行ふ事なく國威の發揚期して俟つ可きなり(東京特報)

◇講和使節人選經過

園侯蹶起懇請と首相の苦慮

講和使節問題は愈二十七日決定せり而して政府の講和使節人選に關しては其經過曲折を極め原首相の苦慮の存する處を觀取するを得可し首相は先づ使節派遣に就ては本邦よりして列席し得る時日の餘裕の有無に顧慮し最初は

△未決の態度を持せしが時日の餘裕ある事判明に爲り且世論漸く特派說旺んなるに至り殊に閣僚中にも亦此說を主張するもの多きを生じ其人選を企てたるも國際的威信並に國家的聲望の上より第一流の人物の物色を要し且つ對內的には外交調查會にて其任を負ふ委員の存するあり加之政友會內部にして黨情の如何を察せざる可からず偶々世論加藤高明子說有力にして政友會方面にても反對黨首領たる加藤子を推するを聞くや

△對內政策上 最も妥當の方針なりと確信せる向少からず唯加藤子を特派するは對聯合國關係上果して其當を得たるや否や等に就き有力なる反對論者あり旁々他に適任者を求むる可しと言ふに歸し他に適任者を求むる事如何を考へ調查委員中より適任者を選定するか又は內閣外相自身起つか或は三者其一を擇ぶ可しと主張するものあるに至り結局原首相は右諸說を參酌すると同時に別に

△我國第一流の人物の派遣を懇請するを以て適當と爲すに至りたるが外交調查會の席上非公式に講和全權委員人選の問題が議に上りたる際西園寺侯の蹶起を懇請するが最善なりとの口を切りしは牧野男にて之には何人も異存無く原氏の意中に描ける處と一致せるを以て十八日高橋藏相は京都に派して其意を傳へしめしに侯は非日入京自己の健康之を許さずと辭退すると同時に適任者として牧野男を推選するの意を洩したるやに聞く首相は即ち牧野男を起たしむる又難きに非ずとし田中陸相を通じて山縣公の諒解を得ると共に外交調查會委員並に閣僚に異論無きを確めたるを以て西園寺侯の起否は

△其儘に保留し一方牧野男に向つて交涉を開始し男が其任に非ずと固辭するや第二段の要請に及び終に園侯は首相の懇請により牧野男にして大任を帶ぶるを肯ぜば老軀報國の實を擧ぐるに躊躇するものに非ずとの意を洩すに至り首相は再び牧野男に特に西園寺侯の意の在る處を以てしたれば牧野男も侯の知己の言に感じ敢て驥尾に附するを辭するものに非ずとの意を洩したれば斯くて首相は二十七日の閣議に報告し後直に正式の任命は見ざるも既定の如く決定を見たる次第なりと傳へらる(東京特電)

◇獨逸藏相交迭

瑞西バーゼル來電＝シャイデマンは大藏大臣を辭しランズベルグ其後任となれり(紐育電報)

◇コ將軍に最後通牒

セミヨノフ將軍は二十三日附コルチヤック將軍に對し最高權力をホルワット將軍に引渡す可く若し是れが容れざれば當分西伯利の獨立自治を宣言す可しとの最後の通牒を發し二十四時間內に回答を求めたるが又ウファの立法議會はコルチヤックを國賊なりと決議し社會黨はコルチヤックに宣戰を布告せり(哈爾賓電報)

◇英選擧漸く高調

—輿論は聯合內閣—

英國總選擧漸次高調に達し候補者の數は時々刻々增加し就中選擧區に於ては聯合內閣派の競爭を現はれつゝあり…と政府との關係は稍鞏固を缺き居ると大に中央政府に與ふる影響少からざる可き事を懸念し居るが此間デーリー、クロニクル紙は曰く『改革實行の要あれど統一黨も自由黨も單獨にて之を爲すの力無し之を實行する唯一の途は聯合內閣にあり』と論じ之れ一般の輿論を示すものなり(倫敦電報)

◇米內閣員の辭職

ウイルソン大統領はマカドー氏の內閣員鐵道管理局總裁辭職を承認せり(紐育電報)

◇陸軍卿減兵聲明

米國陸軍卿ベーカー氏は聲明して曰く『予は米國遠征軍を三十箇師團即ち現在兵力の約半數に縮小せんとす若し周圍の形勢にして許さば更に減兵す可し』と(華盛頓電報)

◇米國鐵類輸出許可

米國政府は鐵、鋼鐵及び其製品、銑、帶鐵等輸出を無制限に許可す可く又輸入特許に就ても輸出に關する九十日間の制限を撤廢せり(紐育電報)

◇參議院通商條約改正可決

參議院は政府に對し講和會議に參列の準備として通商條約を改定し關稅協定を取消し關稅收權を回收せしむる件を可決せり(北京特電)

◇會議地移轉主張

北方督軍連は李純氏を斥け南北和平會議地を漢口に移さん事を主張し居れり(上海特電)

◇錢總理の言

山東日本民政撤廢に關し

錢總理は山東問題に關する議員の質問に答へて曰く日本の山東民政撤廢及山東鐵道撤兵は三國公使の結果鐵道借款成立の機に乘じ民政撤廢及山東鐵道撤兵を換條件として提出し九月廿一日日本外務省と將來山東民政署撤廢を實行する旨の文書を交換せり(北京特電)

◇支那の贈

支那政府は勝田前藏相、兒玉前內閣書記官長、美濃部鮮銀總裁、木村鮮銀理事、藤原正文氏等に對し日支借款的關係に寄與せる功勞多きを以て夫々勳章を贈れるが西原龜三氏にも同樣の沙汰ありしも同氏之を辭せるより氏には特に記念品を贈呈する事となる可し(北京特電)

◇大連金建問題近く解決か

大連正金支店にては銀價維持の爲め貸出し引締を同收に爲せる爲め市場に於ける極端なる銀價騰貴の結果取引所の銀相場の暴騰を來し爲め大連市場銀相場の一方ならず攪亂せる正金銀行が此の上更に銀の吸收策を持續するに於ては一大打擊を受く可く是れ畢竟するに滿洲特產物取引が銀建に原因するを以て此際金建に改むる意見有力者間の一致を見特產業組合、油房聯合等協議の結果特產取引を金本位に改む可く其筋に申請する筈にて郵貯に於て此際英斷を以て金本位採用を一般に希望し居れり是に向ふ市場の混亂と共に多年の懸案たる滿洲に於ける金本位問題茲に解決せらる可しと觀察さる(大連特電)

◇滿蒙毛織創立總會期

滿蒙毛織株式會社株式募集は…拔な成蹟にて總額十二萬五千株即ち五十六倍の好成績を收めたるが二百株以下の申込を除く外いづれも既に夫々確定通知を發せり尙第一回拂込は十二月二十四日にて同廿五日頃創立總會を開く可し(京城特電)

◇小幡公使赴任期

小幡駐支公使は十二月初旬赴任す可し(東京特電)

◎殖銀の預金利子統一

中村理事談

鮮銀殖產銀行の預金利子は京城を以て標準と爲し各地の支店に於ては地方の狀況に應じて…に依りて區々の方針に依り其の利率を定め…各地の銀行との協調利子を保持する事となり居れど…殖銀の如き支店の所在地たる二十餘店の預金利子は…を統一するの必要あり目下研究中なり唯競爭銀行なしとて徒らに低位に置くは預金の吸收上面白からず、さりとて餘りに高率を附するは營業上面白からぬ中庸を失せざる利子を決定する筈なるが預金利子は以て貸出さるゝ性質を異にするを以て殖銀のみの營業地の利子は全鮮を同一率に置く方針なり

◎地方有望事業

方面農業の產業の發達を圖らん爲め當局の…に於ては夙に各地方の特產物の…

鳥瞰錄

…鈴木京城支店の小山支店長は…だ三十か…出たる事…一寸不議な人物だよ…いが小山君は…の人物で…るさうな…この小山君が…だ小使給仕に至るま…に決して呼びすてにせぬ何々さん…で向ふの話はへいく一種の…客に對するやうに聞いてるさうな…新參の給仕などは支店長の…を…味わるがるがそのニコく…の…を見て漸く安心するさうな…▲午砲が不正確だといふ說に對し…市部の…一郵便局…其度申出たるも…直ちに…かも不正確でないと言ふ…六年間…分に…を…一日に…して…蓋し…▲午砲の…に…一分違ふ…だらうがな…いと…時計によつてゐる…▲午砲に…絶ありと云ふ者はその者の時計が誤つてゐるんだ▲然し不發火の場合の如き…務の責任者は…に…の報告が閣下の手許に何回か出てるか聞いて見るが好いアッこの…報告せんければならぬ事になつてゐる…▲鮮銀新國庫課長の倉富氏は…法部…倉富勇三郎氏の息子である…君は…介で…支部長…である…だが…年銀行家で…の受けも好いらしい

重要電報

關係にあり

人事

中山除之助氏(大阪控訴院長)二十八日夜入京旧城へ

西崎鶴太郎氏(鎭南浦商業會議所會頭)同上

立石信郎氏(農商務省技師)同上

中村壯二氏(朝鮮總督府技師)同上

矢島杉造氏(京畿道)

佐藤重次郎氏(取締役)同上

鈴木富太郎氏(醫學博士)

松井信助氏(東洋拓殖會社)

橫井實郞氏…二十八日平壤より入京

高井健次郎氏(…)同上

村上…

八日夜京城驛着任

櫻岳藤戶計太著 最新朝鮮地理

總クロース金文字入八百五十頁定價二圓

本書ノ內容ガ如何ニ豐富ニシテ完備セルカハ之レテ內外地理ノ大家ナル志賀重昂先生ノ序文ノ一節ニ「君ハ實ニ帝國希觀ノ朝鮮通ニシテ此ノ書ハ實ニ帝國希觀ノ朝鮮地理書ナリトス帝國希觀ノ朝鮮通ニシテ帝國希觀ノ朝鮮地理書ヲ著ス予ガ最新朝鮮地理ノ名ニ眞意義ノ存スト云フモノ』ニ觀レバ又多言ヲ要セザルベシ

一特色—

一、各學校ハ勿論、官廳各會社、教育家實業家ニハ缺グベカラザル良參考書ナリ

發行所 京城日報社代理部

四大家書畫會

本會は發表以來、每日入會者多數なれば十二月十日の申込期限を、五日間繰上げ十二月五日を以て締切るべし、御希望者は至急御申込みを乞ふ

□筆者諸先生の姓名を列記せし詳細の規定書及び作品見本あり、御希望の諸賢はハガキに「四大家書畫會の規定並に見本送附相成度候」と記し(東京市麴町區元園町中央出版協會)宛に御申越し下さらば、直に發送す

□本、四大家書畫會は、現代第一流の畫家及び書家の揮毫にかゝる畫二幅、書二幅を、春夏秋冬の四季掛けに組合せ一口として會員に頒つものなり。

□會費(四拾八圓)は揮毫出來の節現品と引換(地方は代金引換郵便にて)に頂戴し、更に申込金等を要せず。

□筆者四先生中には、文展審查員あり又知名の文士ありて、何れも識見謙遜人格高潔なる大家のみなり。

□作品は、水墨、淡彩、極彩色にて、人物あり山水あり又花鳥あり、書も正、行、草等種々あれども要するに、皆服色に於ける各自の人格を彷彿せしむる傑作なり。

最初の申込者に對し、順次作品を配布しつゝあるが、全く會費は一般に比し殆ど半額なるにも拘らず、斯の如き多量の作品を得らるゝのみならず、一先生が心血を灑ぎたる揮毫の作なれば、大に歡迎せられ入會者日々增加して此の如く締切を繰上げるに至りし次第なり。若し此機を逸せば後日多額を投ずるも、此の如き傑作四幅は又容易に得られざるべし、希望者は大至急御申越を乞ふ。

東京市麴町區元園町

中央出版協會

◎軍隊拂下大安賣

茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、アイボーシャツ袴下、冬服絨、ジャケツ、軍帽、靴下、雨合羽右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候

龍山元町二丁目

川本衣服店

電話五六、振替口座一二五六九

法人登記公告

右變更事項中目的ヲ左ノ通リ變更ス…

一、組合員ニ對シ其ノ經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付スルコト

二、組合員ノ爲ニ預リ金ヲ爲スコト

三、組合員ノ爲ニ其ノ生產物ヲ販賣シ又ハ組合員ノ爲メ其ノ委託ニ依リ其ノ共同購入ヲ爲スコト

四、組合員ノ爲ニ其ノ生產物ヲ保管シ又ハ之ニ對シ倉荷證券ヲ發行スルコト

五、組合員ニ非サル者ニシテ組合ニ加入スルノ豫約ヲ爲シタル者ノ爲ニ前二號ノ業務ヲ爲スコト

六、朝鮮殖產銀行ノ業務ヲ代理シ又ハ其ノ業務ノ媒介ヲ爲スコト

七、地方金融ノ調節ニ關シ朝鮮總督ノ命令アリタル業務ヲ營ムコト

右大正七年十一月二十七日登記

京城地方法院議政府出張所

公示催告

京城府本町弐丁目拾九番地

申立人 三田政治郎

一、但一重量七貫五百目貨物引換證 第一號乃至二號 …

…大正七年十一月…發行…

右證券ハ…無效…申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ付其所持人ハ大正八年七月七日午前八時迄ニ當院ニ權利ヲ屆出テ且其證券ヲ提出スヘシ若シ屆出テ及提出ヲ爲ササルトキハ其證券ハ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

大正七年拾貳月貳拾六日

京城地方法院

法人登記公告

大邱金融組合登記事項中變更…

右大正七年十一月…登記

京城地方法院

法人登記公告

…金融組合登記事項中目的ヲ左ノ通リ變更ス…

右大正七年拾貳月貳拾六日登記

海州地方法院平山出張所

公告

…金融組合登記事項中目的ヲ左ノ通リ…

右大正七年十一月二十六日登記

京城地方法院金化出張所

廣告

岡崎町一四番地ニ於テ從來營業致居候一製造工場及機械一切現存ノ儘旭町一丁目宅地百拾貳坪同上建物貳拾此建坪五拾貳坪右ノ物件御希望ノ有之候ハ讓渡シ可申候間此段廣告候也

京城旭町一丁目三十一番地

朝日石鹼製造所營業部

電話九七三

最新刊

…

博物館陳列品圖録

…定價一圓…

秀吉と家康

栗山大膳

大阪屋號

京城本町

例年の通り忘年會新年宴會は特に大勉强仕候間御用命仰付被下度候

京城本町二丁目

會席御料理 梅の家

電話長七三四

京日案內

◎賣却

喫茶店讓ります…

●橘製粉所

南山町三丁目

外交集金人採用

牛乳配達人募集

平山牧場

◎茶舖讓る

外務社員採用

大阪生命保險株式會社 京城支部

東京期米 … 大阪期米特電 … 仁川期米 … 仁川米豆取引

英國海軍艦隊は要塞軍艦の武裝解除を監視する爲め廿五日午前フオース港を拔錨出發せり（倫敦電報）

英赤十字員伯林着

英國赤十字社職員一行は伯林に到着せり（アムステルダム電報）

◎聖上御親祭

◇皇室典範增補御奉告　小春日和に風暖く　朝日影大内山に照り榮ゆ

聖上御親祭の廿八日は晴れたる小春日和に風暖かく朝日影大内山に照り榮ゆる麗しき午前九時といふに東園掌典次長以下黒の菊花を白地に染め拔し幔幕打繞らしたる鳳凰の間の裝飾を奉仕すれば東郷大勳位、原首相以下各大臣、長谷川、井上、川村、伊集院各元帥、清浦副議長以下各樞府顧問官、後藤男、芳川伯、加藤子、德川、大隈議長、伊藤、一條、近衞各公爵其他各位、勳、爵各代表者等大禮服の正裝、通常禮服の姿嚴めしく賢所參集所に參集し久邇中將宮、梨本宮妃伊都子、朝香少將宮、北白川少佐宮、竹田宮昌子、伏見宮博義王各殿下御參入此時李王世子殿下にも陸軍少尉の正裝にて同じく御參入あり斯くて　兩陛下には戸田式部長官、波多野宮相、大森大夫の御前行にて正親町侍從長、内山侍從武官長以下を隨へさせられ綾綺殿に渡御　天皇陛下には黄櫨染の御袍に立纓の冠を召され御笏を執らせ給ひ皇后陛下には御五衣に小袿長袴を召し檜扇を執らせられ斯て式部官の御先導にて諸員正位に著けば神樂歌吹奏裡に御扉を開き廿五人の神饌、幣物を供へ九條掌典長の祝詞あり其前行にて　天皇陛下には内陣の御座に著御親しく御拜御告文を奏し給ひて入御あらせられ皇后陛下亦内陣の御座に著御御拜あり入御後各殿下の御禮拜式諸員の拜禮あり再び神樂歌吹奏裡に幣物、神饌を撤し御扉を閉ぢ一同退下せり次に皇靈殿神殿にて同樣の御親祭ありたるが同五十分全く結了せられたり尚賢所皇靈殿神殿に於る御告文は別電の如し（東京特電）

▽神酒及び御饌奉獻の儀

皇室典範增補御奉告の爲め二十八日午前四時より久邇祭主宮殿下を始め奉り大宮司、小宮司等出仕の上神酒及び御饌供の儀あり一同太玉串を献げ同九時勅使三原掌典は祭主宮と共に拜し恭しく祭文を奏し大宮司の祝詞あり左の幣物を殿内に納めたり（東京特電）

一、錦　　　　數　壹匹
一、江綃　　　數　四匹
一、五色絹　　數　四匹
一、御綾　　　數　四匹
一、御木綿　　數　四匹

◎愈よ進展す　王世子御婚儀

十二月一日御縁談申込

廿八日皇室典範增補官報號外を以て公布せられ李王家御婚儀は之より愈々正式に進展す可く今其順序を承るに十二月一日を以て李王家御使として上京中の國分李王職次官は梨本宮家へ御縁談申込みの爲め參上し宮家にては右に就き御親族會議を開かせられ兩三日中に御挨拶あり夫より宮家にては畏き邊に勅許の出願ある可く勅許の後は御納采の日取を定めて御儀式あり同時に御結婚の日取を御治定相成る可し（東京特電）

▽別表　李王家御婚儀は二十八日の奉告祭後公布され更めて勅許奏請來月初旬勅許御沙汰を拜し明春一月吉辰霞ケ關離宮にて純日本式にて御慶事擧行に内定せるが三四月頃御歸鮮後御披露あるべしと傳へらる（東京電報）

◎安東戰捷祝賀

盛なる旗行列

二十八日午後一時より安東官民の戰捷大祝賀會あり各町内は國旗提灯イルミネーション等にて裝飾し一時半小學校に集まりたる一團は樂隊を先頭に日、英、米、伊、佛、白、支七箇國の大國旗を押し立て八百の小學生徒數千の群衆手に〳〵國旗を

◎ニコ〳〵顏の除隊兵

雪を冒して乘船

北鮮部隊の本年滿期除隊兵一千百名は愈々廿二日御用船大長丸に乘船して内地に向け出發したるが之れより先曾寧部隊の工兵及び步兵の除隊兵三百餘名は廿一日一番列車で清津着各劃當てられたる市内の旅館に分宿したるが

◇羅南部隊の步兵は廿二日の午前二時と云ふ未だ夜半の眠に住み慣れし兵營を後に徒步にて清津に向ひ同六時頃には清津に到着し續いて砲兵騎兵の除隊兵も驛車に乘じて到着したるが何れも

◇昨日に變る和服姿で入營當時同樣夫れ〴〵社會に於ける階級や地位を語つて居たが誰れの顏にも戀しい郷里に歸ると云ふので包み切れぬ喜びが溢れて見ゆ　斯くて午前九時

◇白雪霏々として降り頻る中を乘船は開始せられ同十一時頃終了したるが運輸部埠頭には山田步兵、高橋野砲の二聯隊長其他各隊將校步兵二個中隊の見送りなどがあり歸還兵は何れも別れを惜みつゝ乘船した斯くて大長丸は正午清津出帆（清津）

◎雄基に向つたが雄基に於ては第一線部隊の除隊兵約百七十名を搭載した筈である（清津）

◎白米値上げ

一等米三十九錢

京城市内小賣白米は廿八日より各等一錢上げの一等米卅九錢二等米卅八錢となれり

◎李堈公

八年振に御東上

御親族總代とし

王世子殿下御婚儀の節李王、李太王兩殿下が御東上御參列に相成るや否やは未だ御決定を見ざるも御親族總代として王世子殿下の爲には異腹の御兄君たる義和宮李堈公は殿下が御參列の事は既に御決定相成りたるもの、如く仄聞するところに依れば殿下には來年一月早々御東上遊ばされ直ちに御弟王世子殿下御婚約勅許の御禮言上の爲め宮中に參内　天皇皇后兩陛下に拜謁仰付らるべく今回の御對面は御大喪儀以來實に八年目にて定めし御感深かるべしとぞ

◎面白い客車生活

客車で生れて客車から學校へ　友軍同士が車輛の爭奪

西伯利の鐵道で一寸奇異に感ぜらるるのは客車生活である、後貝加爾州のセミヨノフを始め黑龍州や沿海州等に割據する群小頭領チヒ日本軍其他聯合軍は何れも必要に應じて汽車を動かして居るが何分仕事をすることなる鐵道に據らねばならず、其鐵道は素敵に長いので十日や二十日の旅行は尋常

☆茶飯事である、其結果客車を家として住む事が便利になり、司令部も客車、住居も客車、甚だしいのになると客車で產れて客車から學校に通つてる者さへある、漂泊性を帶びた氣の大きい露西亞人こそは客車生活に最も適して居るのか、日本人が見ると不思議に思はる、程客車生活を營てゐるものが多くチタ驛の如きは斯うした特種の列車が常に出入してゐる、セミヨノフの如きも

☆東奔西走に寧命の無い所から客車から降りてホテルに宿泊することは極めて少く、參謀の如きは純然たる客車生活である、それが獨りセ軍許りでなく各軍が勝手氣儘に客車を使用して居るのだから、さなきだに車輛の缺乏に惱むでゐる西伯利鐵道の前途は益困難になる許りである、だから車輛の

☆爭奪戰が隨所に行はれ友軍同士で銃劍に訴へても意氣張り合ふ事が珍らしくない、列車を逆れば途中で紛失し紛失すれば到底回收の見込みがないそれが軌條一本の上で行はれるのだから面白い、馬鹿を見るのは一般民で日に一回だけ急行車として二等寢臺車が連絡されるがあとの一回は貨車の代用車、セミヨノフと日本でこそ物資の

☆輸入を企て、些かたりとも物資の缺乏を補はうとして居るが其他の方面では車輛の爭奪を事として一向救濟策を講じないので不平の聲が頗る高まつてゐる（黒川從軍記者）

◎職工の爭奪が激しい

忙しい印刷屋

紙價昂騰の影響を受けて一時沈滯の狀態にあつた印刷界は講和來で多少持ち直して來た上に年末と云ふ印刷界一年中の書入れ時を目睫に控へて居る事とて當地數十軒の印刷業者は既に夜業を開始したものが多く今年末こそは

◇一儲けが出來ようとて何れもホク〳〵喜んで居るが爰に一つの悩みとも云ふべきは歐戰勃發以來諸事業の勃興につれ印刷職工の需要膨脹する者多く從つて此缺員補充の爲めに同業者間に於て組合規約や德義を云つて居られずドシ〳〵爭奪戰が行はれる事である現に市内の印刷職工約二千人中毎月三四百人の爭奪が行はれて居る然し爭奪に遭ふ職工は殆んど鮮人であつたが近來は内地人職工の爭奪も行はれる樣になつて來た殊に惡周旋屋の

◇甘言に欺されて滿洲方面へ一度に二十三十人と奪はれて行く實際に於ても内地や外國に行く職工は取締る事が出來るが滿洲に對しては何等の取締規則に觸れないから仕方が無いと云つて居る位、全く之を防ぐ道がない然も毎年末の繁忙期に入ると爭奪が激しく行はれて仕事の上に支障を來し所謂踏まれたり叩かれたり泣面に蜂と云つた

◇憂き目に遭はされる事が多い職工の爭奪は去年よりも本年は一層頻繁であるから雇主は今から戒をして居る右に就き明石京城印刷組合長は語る『當地の印刷の日職印刷でも一月に奪はれて行く職工は三十と下らない之に伴なふ損失は大したもので其上職工賃金も徒らに引上が行はれて往々に惡慣例を作る許りです之が防禦は組合員に於て

◇德義を重んじ組合規約を固く守る外はない私は組合長として近々總會でも開いて此事を諮るつもりですが組合員に於ても此意味を十分了解せられて德義を守り互に爭奪を避けたいと思ふ』

◎驛長の凍死

泥中に踏込んで

京義線信號驛長飯野虎一郎氏は二十六日貨物狀況視察の爲め京郊に出掛けしが途中馬尾川の泥中に踏込み凍死し居たるを翌二十七日見付けり醫師の檢診に依れば多分廿六日午後六時頃の出來事なるべしと

◎無理勉强の證據

京城の子供は入學後段々成績が惡くなつて來る!!

京城教育界の問題となれる强制勉强の弊につき某中學校教諭は曰く『每年の成績を概言すると入學試驗では京城市内の各小學校出身者が一番多く且孰れも優秀で地方の小學校出身者は惡くもすると入學後來ん樣な嘆きが有るが扨て入學後の成績は何うかと云ふと丁度反對の

▲奇現象を呈する樣です都の者は入學は巧いが段々成績が惡く成つて行く嫌きがあるが田舍から來た者は始めは辛うじて入學しても夫からの成績はズン〳〵良くなる樣です尤も全部とは云へないが大概左樣かと思はれます要するに此れは都會地の兒童は餘程無理を爲て居る證據で永い間には

▲段々疲勞して來るが田舍育ちは未だ充分な餘裕が有るから永い間には必ず人に勝つのだと思はれる殊に此頃の京城中學校の收容力は餘程擴張されて入學志願者七百人位ある中から六百人も取るのだから左程無理をせんでも入れさうに思はれる』

高くなった馬の値

拂下でも最低七八十圓

近時時局の影響を蒙り馬匹の値段は著しく騰貴し一昨年頃の價格に比すれば殆ど三倍乃至四倍の暴騰を告げ居るが如く騎兵隊の拂下馬の價格に就て見るも一昨年頃は最低十五六圓より最高七十圓位なりしもの本年は最低七八十圓より最高二百三四十圓となり驚くべき高騰を示しつゝありと云ふ

◎在職四十八年の高橋老驛長

辭意を漏らす

在職實に四十八年其の職務に盡瘁し京城驛の開業と共に始めた高橋驛長は近來老齡の爲め辭職を漏らすに至れり同驛長は『職は種々の事情より今直にとは行かないであらうが幸ひに職の御聽許になつた曉には全然現職を離れて老後を樂める考へである』と語つて居る（東京）

◇的中した豫言

休戰明さ岡村介石氏の易斷!!

歐洲戰亂の終熄期については西洋でも種々の豫言が行はれた、歷史的に觀たもの軍事上から斷じたもの經濟方面から推測したもの哲學的に解釋したもの——と夫れ〳〵に根據はあつたが其の中で的中したものは未だ數へる程しかない、所が市内治町の易斷岡村介石氏は本年の一月易學上から割出して美事に是を言ひ當てた、其現はれた卦は『澤地萃』澤に之くと云ふので此卦に對する氏の判斷は動搖時期四年にして攻守一變へ是迄守勢にありし聯合軍は、俄に攻勢に轉ずる、斯て五年目には地澤變じて『地天泰』となり茲に戰爭は終熄すると云ふのであつたが今日になつて見ると是は悉く的中して居るから面白い。

◎發狂して家出

羅南聯隊第一大隊官舍百二十四號居住の步兵一等卒長川瑞穂次郎の父次平（六三）は平時何等精神に異狀なき樣なるも時々發狂する事ありて昨年も一度朱乙溫泉附近に出奔したる事ありたるが去る十七日夜再び瑞穂次郎が他行中家人の隙を窺ひ寢衣の上に襟附の半纏を纏ひ女下駄を履し儘出奔し行方不明となれり

◎留岡幸助講話

留岡幸助氏は家庭學校々長として多年少年感化の事業に盡力しつゝある一方に於て大に社會事業を研究し嘗ては兩回歐米に航して其の專門的研究に勉むる所あり今回南滿鐵道の依囑を受けて同社の社會事業を視察したるが歸途當地に立寄りたるを機として卅日（土曜）午後七時より南大門通一丁目京城基督教青年會に於て一場の講話を試むべし

◇電話姫（二）

一足飛に一圓餘

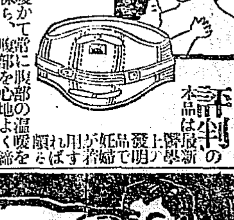
三箇月の見習期間も無事に濟んで一人前に交換臺に向ふ時の喜び方つたらない然し交換臺のランプが右から左からパッパッと點つて來ると嬉れたやうでも流石に狼狽である、まるで交換臺に呑まれてしまつて手も附けられなくてまごつきも出來ない、と云つてまごく〳〵して居ると組長の目が光る、取締の目が鳴るそれだけならまだ好いけれども呼出した加入者からは『馬鹿野郎』と喚鳴られる、こんな時には誠に泣き出したいが

◇……高鳴る　手が震へて聲も變りなる胸を押へる、あゝなんで變な顏になつたらうとミツク〳〵情なくなる、斯うして戸惑つたり泣いたりして居る間にだん〳〵馴れて來ると手も自由に動くやうになる、さうなると仕事に興味も湧いて來る、女學校に行つてるお友達を羨ましく思つたことも忘れてしまつて、加入者が喚鳴ると『なんですそんなに怒つて話中ですよ』と電話の鼻息を發揮する、斯うして若い彼等は

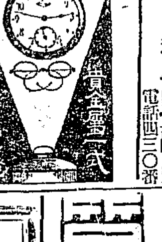
◇……夢の内に二年三年と過ごしてしまふ、その中に課長さんから『貴女は技術が非常に進歩した、これから組長にするから益す〳〵勵んで貰はねばならぬ』と來ると最う占たもの、日給十二錢から少くつても戰時手當の十二錢を合はして日給五十五錢に手當廿七錢運が好かつたら八十六錢に卅五錢一ケ月

◇……二十六圓三十錢の月給取樣だ、この世ち辛い世の中に纖弱い女の細腕で、しかも平均年齡十七歲の小娘がと思ふと大の男も少々心細くなるだらう。

◎京城實生會の納會　來月一日午後一時より倭城臺［illegible］にて開催組合せ次の如し　▲朝長上村氏ツ高島氏　▲松井氏ツ三浦氏　▲［illegible］氏ツ中村氏　▲［illegible］　上田氏佐野氏

評判の國際式　本品は最新醫學上發明の妊婦用腹帶で妊婦の腹部を心地よく保溫し胎兒の位置を正しき狀態に保ち妊婦の動作を自由にし難產や流產を豫防し安產を得せしめ苦痛を除き樂々と產が出來て產後の經過も良好です　▼如何なる妊婦でも一度御使用あれば其効を知らる

製造元　田中商店　東京本鄉春木町二丁目　振替東京三八〇二三　電話下谷四〇七二

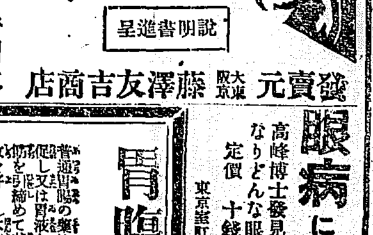
新荷著　博多荷車　京城本町二丁目　森啓助商店　電話四三〇番


川合時計店　京城本町二丁目　電話二九一八　振替京城三二九一

△大好評▽　舊劇　お園六三　連續　第五大秘密　第九、拾篇　大悲劇　女臨原　久保田淸、秋元園出演　此劇を見られたら必ず皆さんは泣かれます　黄金館

朝夕の一杯は百薬に優る
健康はあなたの寶!
この寶を得るには博士の賞讚ある美味滋養の葡萄酒
赤玉ポートワインを召上るに限る!!

安心してお買求めの出來る
日ノ出向島印學生帽子
何處にても均一値段故お買求めに少しもお手數が掛からず安心して御購求が出來ます
◇類似商標に御注意の上御最寄の帽子、雜貨店にてお求め下されたし
十一月十二日ヨリ改正
A號　壹個　金一圓六十五錢
B號　壹個　金一圓二十錢
C號　壹個　金九十五錢
但し臺灣、朝鮮、支那其他關東州一帶に限り　A一圓八十錢　B一圓卅錢　C一圓五錢　商標
日ノ出　向島印　NAME　THE DURABLE SPECIAL FINISH
發賣元　東京馬喰町　吉安商店

正しき補血強壯增進劑

ブルトーゼ
帝國大學病院及び各府縣立病院の御賞用を添ふ
說明書進呈
發賣元　大阪東京　藤澤友吉商店

大口質　大黄金町長橋町入口　田村質店　電話二九一六番　商品擔保便利取扱

●廣告　一牛乳壹錢値上
諸原料ノ高價持續ノ爲メ無據十二月一日ヨリ値上仕候右謹告候也
京龍牛乳販賣業者一同

胃腸病とタラコン
普通胃腸の藥は只其の時限りの消化を助け無理に胃液の分泌を促し又は胃液を中和するだけですが此タラコンは胃腸の活動を助け胃の收縮を好くし本統に健全な身體となります慢性の胃腸病、胃アトニー、胃擴張、胃痙攣、常習便秘、常習下痢、胃酸過多等に苦む方は是非御試し被下タラコンの如何に頑固な永年の胃腸病にも靈驗卓効があります
散藥一箱一圓　錠劑一圓　　本舖　東京小石川下富坂町廿　無量壽藥園

眼病にアドラ目藥　各藥店にあり
高峰博士發見のアドリナリンを主藥とせる理想的目藥なりどんな眼病にも不思議な程よくきく。
定價　十錢。二十五錢。
東京室町三丁目　泰昌製藥株式會社

宇治川　京阪電鐵　東洋紡　一九三九〇

兵庫期米

大阪三品特電　二十八日後場　先限　百〇二圓

後場當限出來不申　▲中限三十二圓二十五錢　▲先限一節二十九圓六十五錢四錢

母と子 三十六

北島春石作　森田久畫

菊日和（三）

用件は緣談と一萬圓の貸借問題だが、直にはそれと打出し兼ねて、暫らく主客の間には世間話が續つた。

『ねゝ、時にその。』と、猪狩は珈琲茶碗を捻くりつゝ『御多忙中と存じながら、今日お伺ひいたしたは餘の儀でごわせんが……』と、あとは思はせ振なニヤ／＼笑ひ。

『は。』と、昇一郎は呑込み顏に打頷く『他の者とは違ひ、平素から御信用申して居る貴方の事であるからと今度は母も非常に乘氣になつて居るです。』

『それは何より結構で……何分にもその、御鑑識は昔氣質のお手堅くお在で遊ばすで實は何うかと案じて居りましたが、唯今のお言葉を伺へば、手前もこの上なき滿足で、高松さんに對しても男が立ちますわい。』

『いや、實に何うもその。』と、新平も猪狩によく似たまくらを振つて、娘が法衣を著た眞面目顏

『この仁から既にお聞取りとは存じますが、中洲に年久しく住居を致す高松新平と申すもので、斯様に頭こそ禿て居ますものゝ、實は未だ隱出しの實業家で、表面にこそ立つて活動は致さねど、唯今まで二三の會社とも關係を結んで居りましたが……』と、猪狩が口付いてゐる事なども曖にも出さず『今度こそはいよ／＼獨立で、些とした會社を創立いたさんと目下極力奔走中……斯る際に貴方と御昵懇を願ふやうに相成れますれば、いやもう、身に餘る光榮と存じられます次第で。』

『はゝ、その御褒辭をいたゞいては、此方こそ汗顏の至りです。』

昇一郎は快く受けて『目鮮興業の社長とはほんの名目ばかり、亡父の遺志を繼いで居るのみに過ぎんですから、なあ。』

『いや、何ういたしまして。』と、座興的な追從と思はじとの要心か、固に『當會社の堅實な御事業振りは、唯もう敬服の外はごわせんので……手前もまあ、これからは一つ御指導やら御保護やらを願ひ、この晩年に一花咲かせ度いと存じます。』

『老いてます／＼意氣壯なりで、そのお心がけに敬服の外はない。高松さんの新計畫に對し、青い嘴を差入れるのは却つて失禮ながら、今後御交際の如何に依つては、多少の御盡力が致されようかとも考へられるです。』

『何分にも宜しく……手前から重ね／＼お願ひを。』と、猪狩が傍合から助太刀に飛出し『そこで例の緣談の事を一つ。』

昇一郎は心持ち顏を赤めて『さための、猪狩さんからお聞取りでせうが、もう半年ほど以前、ふとした機會で志保子さんをお見かけ申したが……未だ獨身で居られるを伺ひ、その後、再三再四無理なお願ひをいたしたところ、漸く先は快く御承諾を下すつて、此度は大に心昇る心地です。』

『何と恐れ入ります。』と、新平はぬけ／＼した顏付『これが本來ならば、最初に御吟味がごわした際、早速有難くお受けをいたすべきではあるが、餘りにその意外すぎた御希望で、何うもお見違ひではないかと疑はれましてな。』

『終生苦樂を偕にすべき妻を選ぶに當り、まさかに然うした輕率もせん意です。』

『然し、子を見ること親に如かずで。』と、仔細らしく腕を拱き『縹緻の美醜はともあれ、未だ一度も緣付きませんで、いさゝか若くは見ねましても、本年はもう廿六歳、あゝでも無い然うでも無いと、うか／＼過ごして居りまする間に、つい婚期が遲れて今日まで親の手許で我儘一杯。そんな愚かな娘が先方のお目に留まりましたとは……』

『それでは、何うして志保子さんを妻に申受けたいと念じたか、その動機をお打明けしよう。』

『何うか、さう云ふ事に願ひますれば。』

そんな緣談などは何うでも構はず、一萬の現金さへ攫つたらいゝのだが、さうも短兵急には斯れず、兼て、新平にお附き合で猪狩も神妙な顏をして控へる。

▲撫順炭
南滿洲鐵道會社特約店
西村商會
京城永樂町二丁目
長電話三〇〇番 九二〇番

◎食物の經濟 先づ目標を立てよ

食物の經濟を計るには豫め營養の三大要素とする蛋白質、含水炭素、脂肪の三成分を基礎としてカロリーの目標とせねばなりません、

京城の名物（京城南大門通三）
カフエータイガーの洋食とすき燒

蛋白質は主として肉類、牛乳、卵から取り、身體の爲めには肉を作る要素となつて居り、餘りが力と温となるのです、含水炭素は穀類から取り之は主として力と熱の組成となり、其他脂肪類が身體の◇脂肪となる譯です、依つて先づ經濟的な食物の獻立を作る

ん、食物には習慣性の放任された食物があつて其の結果國々に依つてカロリの量が違ひます例へば獨逸は蛋白質が一四五、含水炭素六〇〇、脂肪一〇〇、伊太利では蛋白質が一一五含水炭素が六二六、脂肪が二六、伊太利では蛋白質が一三五、含水炭素が七〇〇、脂肪九〇といふ分量の食物が◇常食されて居ります、これは國々の習慣に依つて食慾を欲する儘に攝つてゐるので分量が可也多くなつて居ります、併し學者の研究から發表された保健食といふのは皆一定量があり日本人の取つて居ります蛋白質の量は稍や均しく居ります、尚ほ重大なるは含水炭素で食物の成分中最も分量が多いから穀物殊に米を主食品として居るのは最も宜しい事です、含水炭素即ち澱粉質を餘計取る様にし蛋白質の原料を節約すれば即ち

（松乃實ドロップ）

◇割合に安い食糧が得られる譯であります、尤も當分は澱粉質を取るべき米が非常に騰貴いたしましたから我々は先づ米に代ふる含水炭素の原料として其他の類、或は芋の様なものに主食品の嗜好を移して行く様にせねばなりません、夫には先づ酒を節約するとか飯米の分量を減ずる方法を取るのです、例へば一箇月に二回酒無日をすれば一箇月に百七十石の米の節約が出來一日に一口の飯を節約すれば二千三百石、一日に三度節約すれば六千九百石の米が浮ぶ譯です、又一月に二回米を食はない日を作れば一年に百五十萬石の米が助かるので、僅に◇米の石數を助けたとて之れが米と人口の增加率に伴ふわけではありませんが國民が共此の心掛けで實行するならば食物の經濟實際に行はるゝばかりでなく徐ろに米に對する執着心が薄らいで行つて日本人が主食品を他に求め高くて不足な米がなくても落付かれる譯になる訓練がされる譯であり升

○英國財界前後 社會狀態改善

曾は一九一四年七月以降職工階級の生活費の增加に關し重要なる報告を十一月十五日發表したるが其

▲軍事債券賣行 前週中の前々週中賣上高は二百八十八萬……國民軍事債券銀行賣上高は二……八千八千五十七磅當初よりの累計二千七百四十八萬五千八百一磅にし二億五千八百八十八萬八百六十六

二日國民戰時貯蓄委員會議長が公債……復員及び戰……維持するの必要ある所以を發表し……週間二千五百萬磅の賣行きを……たるに基づくものと認めらる……磅半の相場を示せり

●東京下關間の特急列車

……於て差支ない見込で或は明春から實行する事となるかも知れぬと云ふ右に就し鐵道局員は語る『現在……で何うして……現在の二列車の中間に特急一往復を加へる必要が十分ある、併し……

景品附

◈新年の御衣裳階上に陳列致居候

歲暮大賣出し

十二月一日より三十日まで

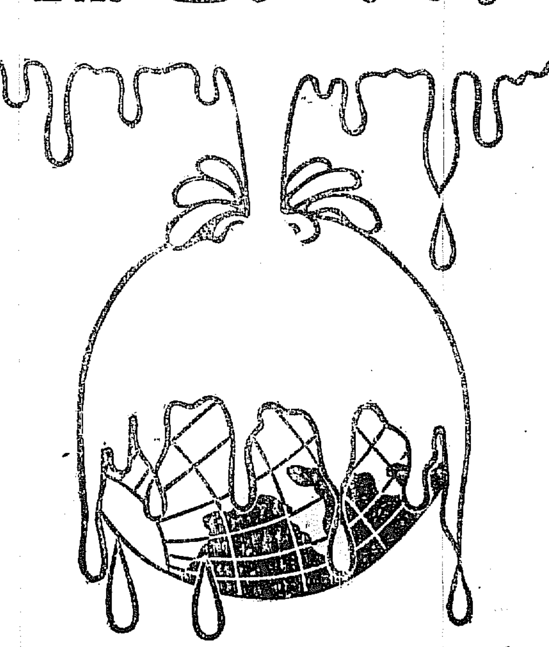
特價品
よせ裂
見切反物

澤山

丸一呉服店

年末年始贈答品として本年からは
どこの御家庭でもキット必要な、而て氣の利いた
包裝 龜の子束子に
お極め下さい！
△彼れ是れ頭を痛めても甲斐見えぬ平凡の贈りものより龜の子束子の方がどれ位思ひつきだか知れませぬ△
東京本郷　西尾商店

スワン石鹼



非人道の敵國燼滅!!!
休戰條約調印!!!
カイゼル遁亡!!!
あゝいづれも溜飲の下る痛快な好音信!
而して!! 諸君日常愛用のスワン石鹼は遂に全世界を文明的に而も確實に包圍占領し盡しぬ是れはより以上壯快な事實!
製造元・日本リーバー・ブラザース株式會社

內科 眼科 小兒科 京城黃金町三丁目赤門通(電車停留所前)
本田醫院
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
電話二四四三番
入院隨意 肛門病話(?)痔疾持種注射根治療法解說書入用ノ方郵券二錢要 振替京城三三八番

當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城 朝鮮銀行
振替貯金口座京城三三三番 電話六〇一〇番
支店 東京、大阪、神戶、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、會寧、新義州、安東縣、奉天、齊齊哈爾、長春、開原、四平街、遼陽、旅順、大連、青島、長春、四平街、鐵嶺、營口、傅家甸、龍井村、上海、天津、濟南
出張所
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

人蔘ニ優ル强壯劑
淫羊藿エキス（いんやうくわくえきす）
通稱三枝九葉草エキス
適應症 一、思考判斷及び記憶力の減耗を癒す 二、讀書計算ハ疲勞を癒す 三、筋骨ハ疼痛を癒し又疲勞を恢復す 四、産前産後及病後の衰弱 五、血ノ道氣鬱症 六、子なき人に良し 七、貧血症ヲ癒し皆益を良す 八、手足腰腿の冷ゆるに良し 九、陰萎遺精及子宮病に良し
主効 神經衰弱 貧血症 腎臟病 肝臟病 胃腸病 臨淋病 泌尿器病 リウマチス ヒステリー ヒポコンデリー 老衰 精力減退
定價 十五入 壹圓 三十入 貳圓五拾錢 五十五入 參圓九拾錢 送料 ……
全國一手販賣 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
特約店 京城 北山天佑堂 支店

光商會 汽船出帆廣告
元山西湖、城津、雄基、清津行 ……丸 十二月一日 釜山出帆 ……
門司、宇品、神戶、大阪行 ……丸 十二月 日 元山出帆
釜山 大池回漕部(電話……)

尼崎汽船出帆
山下關大阪直行 秀吉丸 十一月 日後四時 ……
鎭南浦行 赤丸 十一月 日後四時
山木浦、下ノ關、大阪行 大有丸 十一月 日後四時
君が代丸 十一月 日後四時
仁川海岸通二丁目 高杉回漕店

共同汽船出帆
仁川 ……鎭南浦、……行 共同丸 十一月廿八日 前十時
……二波行 共同丸 十一月廿九日 正午
仁川代理店 ……
元山代理店 ……
京城代理店 ……

秋の風引には
大學病院 模範方劑
KAZEPIRIN 解熱 完全劑 東京
臨劑有効保證
本舖 東京市芝區三田小山町五番地 淺野樂天堂藥房

鮮滿無代の特約店にて販賣す